

# ECLIPSE

HDDナビゲーション内蔵  
HDD/DVD/MD/MS AVシステム

## AVN6604HD

取扱説明書

オーディオ編

お買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときに  
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

# 安全に正しくお使いになるために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

|   |  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

|   |   |
|---|---|
| <br>アドバイス   | 本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと<br>本機が故障したときにしていただきたいこと |
| <br>ワンポイント | 知っておくと便利なこと<br>知っておいていただきたいこと                     |

- 製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。  
これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- 取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。

## はじめに

|                        |    |
|------------------------|----|
| 本書の見方 .....            | 8  |
| 特長 .....               | 10 |
| ご使用になる前に .....         | 12 |
| ディスクについて .....         | 13 |
| MD について .....          | 16 |
| “メモリースティック” について ..... | 17 |
| TV について .....          | 18 |
| 液晶パネルについて .....        | 19 |

## 基本操作

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| ソースの切り替え方 .....               | 20 |
| ソースを切り替える .....               | 20 |
| 操作画面の表示 .....                 | 20 |
| 各ソースの操作画面 .....               | 21 |
| 音の調整 .....                    | 23 |
| 主音量の調整 .....                  | 23 |
| 操作音の設定 .....                  | 23 |
| 音質の調整 .....                   | 24 |
| 音質調整画面の表示 .....               | 24 |
| Circle Surround II の設定 .....  | 25 |
| DSP (音場) の設定 .....            | 26 |
| DSP (音場) モードを設定する .....       | 26 |
| DSP (音場) の調整、記憶 .....         | 26 |
| DSP (音場) レベルを<br>リセットする ..... | 26 |
| EQ (イコライザ) の調整 .....          | 27 |
| 音質を設定する .....                 | 27 |
| EQ カーブの調整、記憶 .....            | 28 |
| EQ カーブをリセットする .....           | 28 |

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| POS (ポジショニングセレクター)<br>の調整 ..... | 29 |
| 音量バランスの調整 .....                 | 30 |
| LOUDNESS の設定 .....              | 31 |
| MP3 音質補正の設定<br>(ハーモナイザー) .....  | 31 |
| サブウーファの設定 .....                 | 32 |

## 画面の調整・設定 .....

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 画面調整画面の表示 .....            | 33 |
| ライト点灯時に<br>昼画表示にするには ..... | 34 |
| 画面を消すときは .....             | 34 |
| 画質の調整 .....                | 35 |
| 優先画面の設定 .....              | 36 |
| 機能スイッチの表示切り替え .....        | 37 |
| 壁紙の設定 .....                | 38 |
| 画面モード切り替え .....            | 39 |

## ラジオの操作

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| ラジオの使い方 .....                  | 40 |
| ラジオを聞く .....                   | 40 |
| 聞きたい放送局を選ぶ .....               | 40 |
| 手動で選ぶ .....                    | 40 |
| 自動で選ぶ .....                    | 40 |
| プリセットスイッチから選ぶ .....            | 40 |
| 放送局を記憶する .....                 | 41 |
| マニュアル (手動) で記憶する .....         | 41 |
| AUTO.P (自動) で記憶する .....        | 41 |
| AUTO.P で記憶した<br>放送局を変更する ..... | 41 |
| エリアスイッチについて .....              | 42 |
| 局名スイッチについて .....               | 42 |

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| ラジオを止める .....                 | 42 |
| Click Radio について .....        | 43 |
| 文字情報を表示する .....               | 43 |
| 文字情報を保存する .....               | 44 |
| 文字情報をメモリースティックへ<br>書き出す ..... | 45 |
| 文字情報を消去する .....               | 45 |

## CD プレーヤーの操作

### CD プレーヤーの使い方 ..... 46

|                    |    |
|--------------------|----|
| CD を聞く .....       | 46 |
| 聞きたい曲を選ぶ .....     | 47 |
| 早送り・早戻しする .....    | 47 |
| 聞きたい曲を探す .....     | 47 |
| 同じ曲を繰り返して聞く .....  | 47 |
| 曲の順番をランダムに聞く ..... | 47 |
| CD を止める .....      | 47 |

## MD プレーヤーの操作

### MD プレーヤーの使い方 ..... 48

|                    |    |
|--------------------|----|
| MD を聞く .....       | 48 |
| 聞きたい曲を選ぶ .....     | 48 |
| 早送り・早戻しする .....    | 48 |
| 聞きたいグループを選ぶ .....  | 49 |
| 聞きたい曲を探す .....     | 49 |
| 同じ曲を繰り返して聞く .....  | 49 |
| 曲の順番をランダムに聞く ..... | 49 |
| MD を止める .....      | 49 |

## MP3 プレーヤーの操作

### MP3 プレーヤーの使い方 ..... 50

|               |    |
|---------------|----|
| MP3 を聞く ..... | 50 |
|---------------|----|

|  |    |
|--|----|
| 聞きたいフォルダを選ぶ .....                          | 51 |
| 聞きたい音楽ファイルを選ぶ .....                        | 51 |
| フォルダ・ファイル切り替え<br>スイッチから選ぶ .....            | 51 |
| 選曲・頭出しスイッチから選ぶ .....                       | 51 |
| 早送り・早戻しする .....                            | 51 |
| 1 つ上の階層を表示する .....                         | 51 |
| 現在の階層を表示する .....                           | 52 |
| 聞きたい音楽ファイルを探す .....                        | 52 |
| 同じ音楽ファイルを<br>繰り返して聞く .....                 | 52 |
| 順番をランダムに聞く .....                           | 52 |
| 音楽ファイル情報などを表示する .....                      | 52 |
| MP3 を止める .....                             | 52 |
| MP3 について .....                             | 53 |
| 再生可能な MP3 ファイルの<br>規格について .....            | 53 |
| ID3 タグについて .....                           | 53 |
| 使用できるメディアについて .....                        | 54 |
| 使用できるディスクの<br>フォーマットについて .....             | 54 |
| ファイル名について .....                            | 55 |
| CD-R、CD-RW について .....                      | 55 |
| MP3 の再生について .....                          | 55 |
| MP3 の演奏時間表示について .....                      | 55 |
| MP3 ファイル、フォルダの<br>リスト表示順番 .....            | 55 |
| MP3 ファイルの<br>作り方、楽しみ方 .....                | 56 |
| インターネット上の MP3<br>音楽配信サイトから<br>入手する場合 ..... | 56 |
| 音楽 CD から MP3 ファイルに<br>変換する場合 .....         | 56 |
| CD-R/RW に書き込む場合 .....                      | 56 |

## “メモリースティック” プレーヤーの操作

### “メモリースティック” プレーヤー の使い方 ..... 57

|                           |
|---------------------------|
| “メモリースティック” を聞く ..... 57  |
| 聞きたい曲を選ぶ ..... 57         |
| 早送り・早戻しする ..... 58        |
| 聞きたい曲を探す ..... 58         |
| 同じ曲を繰り返して聞く ..... 58      |
| 曲の順番をランダムに聞く ..... 58     |
| “メモリースティック” を止める ..... 58 |

## CDチェンジャーの操作

### CD チェンジャーの使い方 ..... 59

|  |
|--|
| CD を聞く ..... 59                              |
| 聞きたい曲を選ぶ ..... 59                            |
| 早送り・早戻しする ..... 59                           |
| 聞きたい CD を選ぶ ..... 59                         |
| チェンジャー内の全 CD から<br>聞きたい曲や<br>CD を探す ..... 60 |
| 聞きたい曲を探す ..... 60                            |
| 聞きたい CD を探す ..... 60                         |
| 聞きたい曲や同じ CD を<br>繰り返し聞く ..... 60             |
| いま聞いている曲を<br>繰り返し再生する ..... 60               |
| いま聞いている CD を<br>繰り返し再生する ..... 60            |
| 曲の順番をランダムに聞く ..... 60                        |
| いま聞いている CD の中から<br>ランダムに聞く ..... 60          |
| チェンジャー内全 CD の中から<br>ランダムに聞く ..... 60         |
| CD を止める ..... 60                             |

## MDチェンジャーの操作

### MD チェンジャーの使い方 ..... 61

|  |
|--|
| MD を聞く ..... 61                              |
| 聞きたい曲を選ぶ ..... 61                            |
| 早送り・早戻しする ..... 61                           |
| 聞きたい MD を選ぶ ..... 61                         |
| チェンジャー内の全 MD から<br>聞きたい曲や<br>MD を探す ..... 62 |
| 聞きたい曲を探す ..... 62                            |
| 聞きたい MD を探す ..... 62                         |
| 聞きたい曲や同じ MD を<br>繰り返し聞く ..... 62             |
| いま聞いている曲を<br>繰り返し再生する ..... 62               |
| いま聞いている MD を<br>繰り返し再生する ..... 62            |
| 曲の順番をランダムに聞く ..... 62                        |
| いま聞いている MD の中から<br>ランダムに聞く ..... 62          |
| チェンジャー内全 MD の中から<br>ランダムに聞く ..... 62         |
| MD のタイトルや<br>曲名などを表示する ..... 62              |
| MD を止める ..... 62                             |

## MUSIC JUKEの操作

### MUSIC JUKE を お使いになる前に ..... 63

|                                |
|--------------------------------|
| MUSIC JUKE の概要 ..... 63        |
| MUSIC JUKE の構成について ..... 63    |
| プレイモード・<br>プレイリストについて ..... 64 |
| データベースについて ..... 65            |
| Gracenote CDDB について ..... 65   |

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| メディアクリックデータベース<br>(MCDB) について..... | 66 |
| オートタイトリング機能について .....              | 67 |
| デジタル録音 .....                       | 67 |
| アナログ録音 .....                       | 67 |
| データベース情報の<br>表示について .....          | 68 |
| データベースの更新について.....                 | 69 |
| CDDB を更新する.....                    | 69 |
| メディアクリックの<br>データベースを更新する .....     | 70 |
| データベースの受信について.....                 | 71 |
| タイトル情報の受信について.....                 | 71 |
| タイトル情報の保存について.....                 | 71 |
| タイトル情報を受信する.....                   | 72 |
| タイトル情報を表示する.....                   | 72 |
| タイトルインジケータの<br>表示切り替えを設定する .....   | 73 |
| タイトル情報を再保存する.....                  | 74 |
| ハードディスクの容量確認.....                  | 75 |
| 操作の流れについて .....                    | 76 |

## MUSIC JUKE への録音 ..... 77

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| MUSIC JUKE への<br>録音について .....      | 77 |
| 録音できるソースと<br>録音方式について.....         | 77 |
| 録音についての注意.....                     | 77 |
| デジタル録音について .....                   | 78 |
| アナログ録音について .....                   | 78 |
| 録音方式の設定.....                       | 79 |
| デジタル録音モードを設定する .....               | 79 |
| オートトラックマークを設定する .....              | 80 |
| 録音ビットレートを設定する .....                | 80 |
| MUSIC JUKE への録音 .....              | 81 |
| CD を再生しながら<br>自動で録音する.....         | 82 |
| CD の中からお好みのトラック (曲)<br>を録音する ..... | 83 |

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| CD プレーヤー以外の<br>ソースから録音する..... | 83 |
|-------------------------------|----|

## MUSIC JUKE の使い方..... 84

|   |    |
|---|----|
| MUSIC JUKE を聞く.....                             | 84 |
| 聞きたいトラック (曲) を選ぶ .....                          | 84 |
| 選曲・頭出しスイッチから選ぶ.....                             | 85 |
| プレイモード・プレイリスト切り替え<br>スイッチから選ぶ.....              | 86 |
| “エージェント” から選ぶ.....                              | 87 |
| 早送り・早戻しする.....                                  | 88 |
| 聞きたいトラック (曲) を探す .....                          | 88 |
| プレイリストの中から<br>聞きたい曲を探す.....                     | 88 |
| プレイモードの中から聞きたい<br>プレイリストを探す.....                | 88 |
| 聞きたいトラック (曲) を<br>繰り返して聞く.....                  | 88 |
| いま聞いている曲を<br>繰り返し再生する.....                      | 88 |
| いま聞いているプレイリストを<br>繰り返し再生する.....                 | 88 |
| トラック (曲) の順番を<br>ランダムに聞く.....                   | 88 |
| いま聞いているプレイリストの中から<br>ランダムに再生する.....             | 88 |
| MUSICJUKE に保存されている<br>全曲の中からランダムに<br>再生する ..... | 89 |
| MUSIC JUKE を止める.....                            | 89 |
| プレイリストの編集.....                                  | 90 |
| プレイリストの作成.....                                  | 90 |
| プレイリストの名称入力.....                                | 92 |
| カナ、英字、数・記号の入力.....                              | 92 |
| リスト名称の編集.....                                   | 93 |
| タイトル情報の再取得.....                                 | 95 |
| プレイリストの並び替え.....                                | 97 |

|                    |    |
|--------------------|----|
| お好みに合わせて並び替える..... | 97 |
| 作成した順番に並び替える.....  | 97 |
| プレイリストの消去.....     | 98 |

## トラックの編集 ..... 99

|                    |     |
|--------------------|-----|
| トラックの追加.....       | 99  |
| トラックの検索.....       | 100 |
| トラック情報の編集.....     | 100 |
| トラック編集画面の呼び出し..... | 100 |
| トラックタイトルを変更する..... | 101 |
| アーティストを変更する.....   | 102 |
| ジャンルを変更する.....     | 102 |
| トラックの消去.....       | 103 |

## TVの操作

## TVの使い方 ..... 105

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| TVを見る.....                     | 106 |
| 見たいチャンネルを選ぶ.....               | 106 |
| 手動で選ぶ.....                     | 106 |
| 自動で選ぶ.....                     | 106 |
| プリセットスイッチから選ぶ.....             | 106 |
| チャンネルを記憶する.....                | 106 |
| マニュアル(手動)で記憶する.....            | 106 |
| AUTO.P(自動)で記憶する.....           | 107 |
| AUTO.Pで記憶したチャンネルを<br>変更する..... | 107 |
| TV設定画面の切り替え.....               | 108 |
| エリアスイッチについて.....               | 108 |
| 局名スイッチについて.....                | 109 |
| 音声多重放送を切り替える.....              | 109 |
| TVモードを終わる.....                 | 109 |

## DVD/VTRの操作

## DVDプレーヤーを お使いになる前に... 110

|   |     |
|---|-----|
| DVDビデオの特長.....                            | 110 |
| マルチ音声機能について.....                          | 110 |
| マルチアングル機能について.....                        | 110 |
| 字幕表示機能について.....                           | 111 |
| ディスクについて.....                             | 111 |
| 再生できるディスクの<br>種類について.....                 | 111 |
| 再生可能なディスクの地域番号<br>(リージョンコード)<br>について..... | 111 |
| ディスクに表示されているマーク<br>について.....              | 112 |
| ディスクの構成について.....                          | 112 |
| 操作の流れについて.....                            | 113 |

## DVDプレーヤーの使い方..... 114

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| DVDを見る.....                 | 114 |
| 映像を操作する.....                | 114 |
| 映像を再生する.....                | 114 |
| 早送り・早戻しする.....              | 115 |
| パネルスイッチから<br>早送り・早戻しする..... | 115 |
| タッチスイッチから<br>早送り・早戻しする..... | 115 |
| 映像を一時止める.....               | 115 |
| 映像を止める.....                 | 115 |
| ディスクメニューを操作する.....          | 116 |
| DVDを止める.....                | 116 |
| 見たい映像を探す.....               | 116 |
| チャプターから探す.....              | 116 |
| タイトル番号から探す.....             | 117 |
| メニュー番号から探す.....             | 117 |
| タッチスイッチの表示を<br>切り替える.....   | 118 |
| タッチスイッチを消す.....             | 118 |
| タッチスイッチの表示場所を<br>切り替える..... | 118 |
| 画面表示・音声の切り替え.....           | 119 |

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| アングルを切り替える .....                      | 119 |
| 字幕言語を切り替える .....                      | 120 |
| 音声言語を切り替える .....                      | 120 |
| DVD プレーヤーの設定 .....                    | 121 |
| 音声言語を設定する .....                       | 122 |
| コードを入力する .....                        | 122 |
| 字幕言語を設定する .....                       | 122 |
| コードを入力する .....                        | 122 |
| メニュー言語を設定する .....                     | 123 |
| コードを入力する .....                        | 123 |
| マルチアングル (アングル選択マーク)<br>の表示を設定する ..... | 123 |
| 視聴制限を設定する .....                       | 124 |
| 映像出力を切り替える .....                      | 125 |
| 言語コード一覧 .....                         | 126 |

## VTR の使い方 ..... 127

|                     |     |
|---------------------|-----|
| VTR を見る .....       | 127 |
| VTR 設定画面の切り替え ..... | 127 |
| VTR モードを終わる .....   | 127 |

## ご参考に

### 知っておいていただきたいこと... 128

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| こんなメッセージが<br>表示されたときは ..... | 128 |
| 故障とお考えになる前に .....           | 132 |

### 用語説明 ..... 134

### gracenote CDDB の ご利用について ..... 137

### 目的別索引 ..... 138

### 索引 ..... 147

目的別索引は各機能の説明ページを簡単に検索できます。操作でお困りのときは、目的別索引から該当の操作を検索してお使いください。

本書はやさしく取り扱ってください。

無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。やさしい取り扱いをお願いします。

# 本書の見方

## セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

## 項目タイトル

項目ごとにタイトルがつけられています。

## 操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

## 操作手順

操作の内容です。  
番号の順に操作してください。

## ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

基本操作

### 音質の調整

#### DSP (音場) の設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境の臨場感を疑似的に再現できます。

**DSP (音場) モードを設定する**

- DSP にタッチします。
- タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。

- 設定完了後、戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

| タッチスイッチ   | 音場モードの種類 | タッチスイッチ | 音場モードの種類 |
|-----------|----------|---------|----------|
| CONCERT   | コンサートホール | CLUB    | ディスコ、クラブ |
| LIVE      | ライブハウス   | THEATER | 映画館・劇場   |
| CATHEDRAL | 残響音の多い教会 | OFF     | DSP OFF  |

**DSP (音場) の調整、記憶**

あらかじめ設定されている各モードのDSP (音場) をお好みのレベルに調整、記憶することができます。

- お好みの音場モードで、▲、▼ にタッチします。
- 調整した音場モードを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- 調整レベルは十個、一個各5段階です。

**DSP (音場) レベルをリセットする**

現在、記憶されているDSP (音場) レベルをメーカー調整値 (初期値) にもどすことができます。

- OFF を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- 音場レベルが初期値にリセットされます。

**ワンポイント**

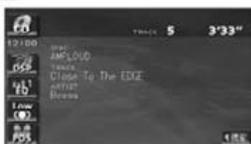
- DSP (音場) レベルを調整中に、別のDSP (音場) モードに切り替えた場合、設定しても調整レベルは記憶されません。
- DSP (音場) は、Circle Surround II と同時に設定できません。

## EQ (イコライザ) の調整

### 音質を設定する

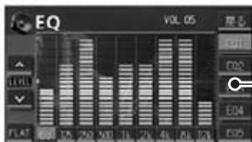
あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、お好みの音質に設定できます。

1 EQ にタッチします。



2 タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。

● 設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。



| タッチスイッチ | 音質モードの種類          |
|---------|-------------------|
| FLAT    | EQ補正なし            |
| EQ1     | POPS に効果のあるカーブ    |
| EQ2     | ROCK に効果のあるカーブ    |
| EQ3     | JAZZ に効果のあるカーブ    |
| EQ4     | CLASSIC に効果のあるカーブ |
| EQ5     | VOCAL に効果のあるカーブ   |

## セクション見出し

セクションの見出しを表示しています。

## 操作画面

操作する画面を表示しています。



EQは、Circle Surround IIと同時に設定できません。

次ページに続く

## 次のページに続く

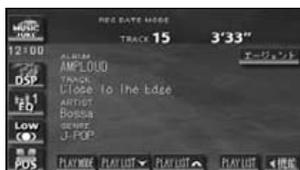
次のページに操作説明が続くことを表示しています。

# 特長

## 音楽の録音を可能にした MUSIC JUKE

(ミュージックジューク) (63ページ)

大容量のハードディスクを搭載し、各オーディオモードから流れる音楽や音声を、簡単に録音できます。録音したデータは、種類別に検索できるほか、編集機能でプレイベートアルバムを作成することもできます。



## 理想の音響空間を創り出す音質 調整機能 (24ページ)

車が持つさまざまな音響空間や、お使いになるメディアの特性に合った音質を創り出すことができます。



## アルバム数枚分を収録した 音楽ディスクを再生する MP3プレーヤー (50ページ)

音楽データを約1/10サイズに圧縮できるMP3圧縮技術。本機はMP3データを収録したCD-R/RWの再生が可能です。



## パソコンなどからダウンロードした 音楽を再生する"メモリースティック" プレーヤー (57ページ)

高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術、ATRAC3に対応しています。パソコンや携帯電話などから"MG メモリースティック"にダウンロードした音楽データを再生することができます。



## 美しい映像と迫力あるサウンドが楽しめるDVDプレーヤー (110ページ)

高画質・高音質で記録されたDVD-Videoを再生します。(DVDは、映画1本分に相当する高画質映像と、CDを上回る高音質なデジタルサウンドを記録することができるメディアです。)



## LongPlay方式で記録したMDを再生するMDLP (61ページ)

MDLP圧縮方式で長時間録音されたMDを再生します。

(MDLPは、通常の2倍、4倍の長時間録音することができるモードです。)



## 壁紙の切替え (38ページ)

インフォメーション(情報)画面や、オーディオ操作画面などの背景色をお好みの色に切り替えることができます。



## システムアップ

- CD・MDチェンジャー (59、61ページ) 複数のディスクをノンストップで再生するので、ロングドライブなどのとき便利です。また、チェンジャーの中から聞きたい曲を簡単に探し出し、再生することもできます。
- ビデオ接続コード 別売のビデオ接続コードを接続すると、本機で、ビデオカメラなどの映像をご覧になることができます。

## ご使用になる前に



走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



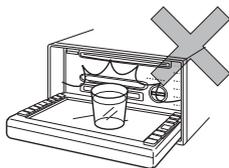
交通事故の原因となります。

走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

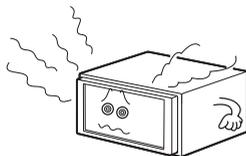
モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。また、モニターを倒したままにしないでください。



故障の原因となります。

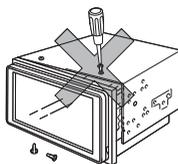
故障したままの使用は絶対しないでください。

煙、変な音、変なにおいがした場合は、すぐに電源をOFFにしてください。



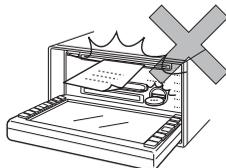
こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

分解、改造はしないでください。



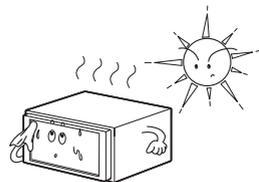
本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

差し込み口にはディスクおよび“メモリースティック”以外のものを絶対に入れてください。



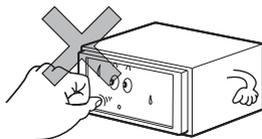
故障の原因となります。

車内温度には注意してください。夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げたからお使いください。



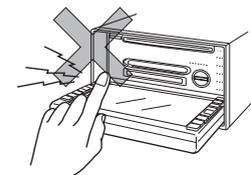
故障の原因となります。

モニターに強い力を加えたりしないでください。

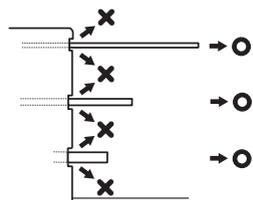


故障の原因となります。

モニター収納時指などを差し込まないように注意してください。



ケガをしたり、故障の原因となります。



本機からディスクまたは“メモリースティック”を取り出すときは水平方向に引き出してください。

上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながらか引き出さないでください。

ディスクに傷がつき、音とびをしたり、“メモリースティック”を破損するおそれがあります。

## ディスクについて



- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。

### 使用できるディスクについて

- 音楽用CD・映像用DVD は下記のマークのついたディスクが使用できます。DVD-R/RW (DVD-Recordable/ReWritable)、DVD+R/RW (DVD+Recordable/ReWritable) は、ビデオモードで書き込まれたディスクのみ再生できます。ビデオレコーディング (VR) モードで書き込まれたディスクは再生できません。



- Dolby Digitalに対応しており下記のマークのついたディスクが使用できます。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

- CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。また、ファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RW やUDFフォーマットで書き込みされたCD-R、CD-RW は再生できません。
- DVD-R/RW (DVD-Recordable/ReWritable)、DVD+R/RW (DVD+Recordable/ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないDVD-R/RW、DVD+R/RW は再生できません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できない場合があります。
- CD-TEXT 機能は市販のCD-TEXT 対応CDのみ対応しています。CD-RやCD-RWでは文字が正常に表示されない場合があります。
- 記憶部分に透明または半透明部分があるCD、C-thru Discは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。

# ご使用になる前に



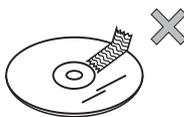
ワンポイント

- スーパーオーディオCD (SACD) はハイブリッドディスクのCD層のみ再生できます。
- CCCD (Copy Control CD) は正式なCD規格に準拠していないため再生できない場合があります。
- CD-EXTRA は音楽CDとして再生することができません。
- Mixed Mode CD のデータトラックの音声は再生されません。音楽トラックのみの再生となります。
- Video-CDは再生できません。



## ディスクの取扱いについて

- ディスクは直射日光を避け、必ずケースにいれて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。
- ひびがはいったディスクやそりが大きいディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



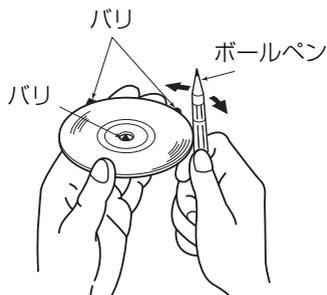
- 記録面に触れないように持ってください。(虹色に光っている面) ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。
- 汚れたディスクを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。ディスクが汚れたときは、市販のディスク・クリーナーでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。





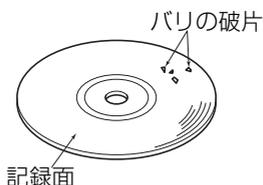
## 新しいディスクについて

- 新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているディスクを使用すると、“バリ”の破片がディスクの信号面に付着し、音とびをする場合があります。



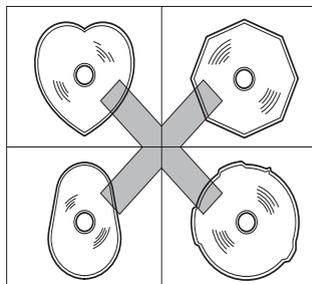
## レンタルディスクについて

- ディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。



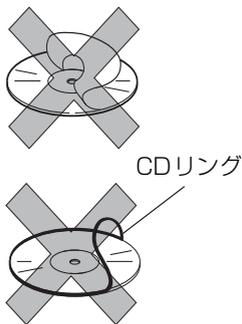
## 特殊形状のディスクについて

- ハート型や八角形など特殊形状のディスクは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。



## ディスクのアクセサリーについて

- 音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。
- 音質向上や防振効果を高める CD の保護用として市販されているアクセサリー（CD リング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



# ご使用になる前に

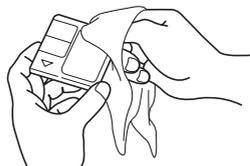
## MDについて



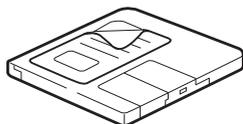
- 寒いときや雨降りるときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

### MDの取扱いについて

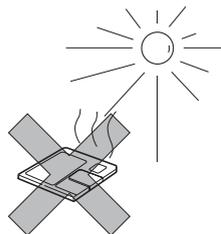
- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



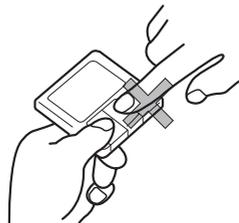
- ラベルがはがれていたり、ネームテープが貼ってあるMDは使用しないでください。



- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。MDがそり、使用できなくなります。



- シャッターを手であけたり、記録面に触れないように持ってください。MDが汚れ、音とびをすることがあります。



## “メモリスティック” について



- 静電気や電氣的ノイズを受ける恐れのある場所に、“メモリスティック”を放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- “MG メモリスティック”の再生後およびHDDへデータ転送後は、すみやかに“メモリスティック”を取り出してください。
- “メモリスティック”再生中、またはHDDにデータ転送中は抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

### 使用できる“メモリスティック”について

- 128MB までの容量の“メモリスティック”に対応しています。
- “メモリスティック Duo”を使用する場合は、“メモリスティック Duo アダプター”をご使用ください。
- “メモリスティック PRO”には対応していません。
- 下記のマークの付いた“MG メモリスティック”は使用できます。

**MAGICGATE**

- 下記のマークの付いた“メモリスティック”は本機に画像を取り込む場合のみ使用できます。

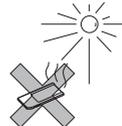


“MagicGate Memory Stick” (“マジックゲートメモリスティック”) **MAGICGATE** “Memory Stick” (“メモリスティック”)  はソニー株式会社の商標です。

- “MG メモリスティック”のフォーマット (初期化) は、専用機器で行ってください。専用機器以外でフォーマットを行った場合、本機で再生できません。

### “メモリスティック”の取扱いについて

- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ (ラベル) が貼ってある“メモリスティック”は使用しないでください。
- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。“メモリスティック”が使用できなくなる場合があります。



- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。

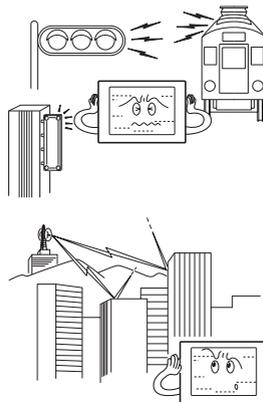


# ご使用になる前に

## TVについて



- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断られたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。
- 車載TVの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。
  - 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
  - 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
  - ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
  - トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
  - 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
  - 一部の地域において、TV、ラジオなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。



## 液晶パネルについて



- 液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

# ソースの切り替え方

## ソースを切り替える

### ■パネルスイッチから切り替える

1 **SOURCE MENU** を押します。

2 SOURCE MENUのタッチスイッチにタッチすると、タッチしたソースがスクリーン表示（オンスクリーン表示）されます。

- MDチェンジャーを接続している場合は、**次ページ** にタッチすると **MD CHANGER** を表示します。



●オンスクリーン画面

### 操作画面の表示

1 **AUDIO CONT** を押します。



### ■タッチスイッチから切り替える

1 オーディオやDVD/TV/VTR操作画面で、図の位置のSOURCE MENU呼び出しスイッチにタッチします。



2 SOURCE MENUのタッチスイッチにタッチすると、タッチしたソースの操作画面が表示されます。

- **◀** にタッチすると、もとの画面にもどります。



# 各ソースの操作画面

各ソースの操作画面は、次のように表示されます。

## ●AM操作画面



## ●FM操作画面



## ●CDプレーヤー操作画面



## ●MDプレーヤー操作画面



## ●MP3プレーヤー操作画面



## ●“メモリースティック”プレーヤー操作画面



## ●MUSIC JUKE 操作画面



## 各ソースの操作画面

### ●TV 操作画面



### ●DVD プレーヤー操作画面



### ●CDチェンジャー操作画面 (別売)



### ●MDチェンジャー操作画面 (別売)



「優先画面の設定」(36 ページ)で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20 秒以上(TV・DVD 操作画面では約6 秒以上)操作をしなかったときは、操作画面は自動解除されオンスクリーン表示に切り替わり、その後もとの画面にもどります。また、画面の切り替えを継続表示に設定すると、操作画面は自動解除されずに継続して表示されます。

# 音の調整

## 主音量の調整

1 VOLスイッチを押します。

- 調整レベルは0～80です。

+ (上側) : 音量UP (大きくなる)  
- (下側) : 音量DOWN (小さくなる)



## 操作音の設定

パネルスイッチを押したときや、タッチスイッチにタッチしたときの操作音を設定することができます。

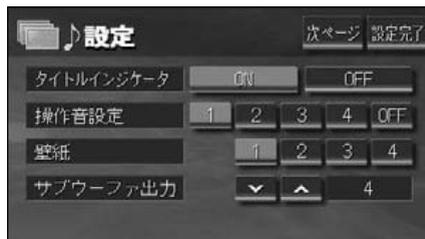
1 **INFO** を押します。

2 **設定** にタッチします。



3 操作音設定の **1**、**2**、**3**、**4**、**OFF** のいずれかにタッチします。

- **OFF** にタッチすると、操作音が解除(消音)になります。



4 **設定完了** にタッチします。



ワンポイント

- 安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。
- ソースを切り替えたとき、音量に違いが生じることがあります。音量は、お使いになるソースに合わせて調整してください。
- DVD プレーヤーを再生中に音量を調整すると、DVD プレーヤー用の音量レベルとして記憶させることができます。
- DVD プレーヤー再生中に調整した音量レベルは、他のソースでは機能しません。DVD の前に使用していたソースで調整した音量レベルになります。

# 音質の調整

音場の設定やイコライザ、音量バランスなどを調整することにより、最適な音響空間を創り出すことができます。

音質の調整には、各オーディオモードの操作画面から行うものと、情報画面から行うものがあります。

## 音質調整画面の表示

### ■ 操作画面から

TV・VTR 操作画面では **設定**、DVD 操作画面では **NEXT**、**設定** の順にタッチすると、音質調整のタッチスイッチが表示されます。



### ■ 情報画面から

- **INFO** を押し、**設定** にタッチします。
- **次ページ** にタッチすると、LOUDNESS やハーモナイザーの調整画面を表示します。



操作画面や設定画面から下記の設定・調整ができます。

| タッチスイッチ・項目         | 機能  | ページ |
|--------------------|---|-----|
| DSP                | お聞きになる音楽のジャンルやソースに合わせて、イメージに合った音場（演奏会場）を再現することができます。  | 26  |
| EQ                 | あらかじめ設定されているイコライザカーブを調整したり、お好みのイコライザカーブを作成することができます。  | 27  |
| Circle Surround II | 既存のスピーカーシステム（お車のスピーカーが4つの場合）で、簡単に疑似サラウンドを創り出すことができます。 | 25  |
| POS                | 人数や乗車位置に合わせて音像定位を切り替えることができます。                        | 29  |
| FADER BALANCE      | 前後、左右の音量バランスを調整することができます。                             | 30  |
| LOUDNESS           | 小音量時の低・高音を強調することができます。                                | 31  |
| ハーモナイザー            | 圧縮された音楽データをできるだけ原音に戻して再生する音質補正レベルを設定することができます。        | 31  |
| サブウーファ出力           | サブウーファの出力を調整することができます。                                | 32  |

## Circle Surround IIの設定

Circle Surround IIは、センタースピーカーやサブウーファが接続されていなくても、低音の迫力感や音像の定位感を再現する機能です。ラジオやTVなどの音声にも適応します。

**1** 各オーディオの操作画面、またはTV・VTR・DVDの設定画面で、**LOW** にタッチします。

- タッチスイッチにタッチするごとに下記のように切り替わります。

OFF → Low → Hi



- Low：再現効果が小さい  
Hi：再現効果が大きい  
OFF：機能を解除します。



ワンポイント

- Circle Surround IIは、DSPやEQ、POSと同時に設定できません。
- Circle Surround II、SRSと(●)記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
- Circle Surround II技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

# 音質の調整

## DSP (音場) の設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境の臨場感を擬似的に再現できます。

### DSP (音場) モードを設定する

1 DSP にタッチします。

2 タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。

- 設定完了後、**戻る** にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。



| タッチスイッチ          | 音場モードの種類 | タッチスイッチ        | 音場モードの種類 |
|------------------|----------|----------------|----------|
| <b>CONCERT</b>   | コンサートホール | <b>CLUB</b>    | ディスコ、クラブ |
| <b>LIVE</b>      | ライブハウス   | <b>THEATER</b> | 映画館・劇場   |
| <b>CATHEDRAL</b> | 残響音の多い教会 | <b>OFF</b>     | DSP OFF  |

### DSP (音場) の調整、記憶

あらかじめ設定されている各モードのDSP (音場) をお好みのレベルに調整、記憶することができます。

1 お好みの音場モードで、**▲**、**▼** にタッチします。

- 調整レベルは+側、-側各5段階です。

2 調整した音場モードを“ピーツ”と音がするまでタッチします。



### DSP (音場) レベルをリセットする

現在、記憶されているDSP (音場) レベルをメーカー調整値 (初期値) にもどすことができます。

1 **OFF** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- 音場レベルが初期値にリセットされます。



- DSP (音場) レベルを調整中に、別のDSP (音場) モードに切り替えた場合、設定しても調整レベルは記憶されません。
- DSP (音場) は、Circle Surround II と同時に設定できません。

## EQ (イコライザ) の調整

### 音質を設定する

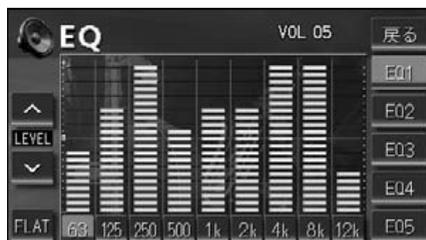
あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、お好みの音質に設定できます。

1 EQ にタッチします。



2 タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。

● 設定完了後、**戻る** にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。



| タッチスイッチ | 音質モードの種類          |
|---------|-------------------|
| FLAT    | EQ補正なし            |
| EQ1     | POPS に効果のあるカーブ    |
| EQ2     | ROCK に効果のあるカーブ    |
| EQ3     | JAZZ に効果のあるカーブ    |
| EQ4     | CLASSIC に効果のあるカーブ |
| EQ5     | VOCAL に効果のあるカーブ   |



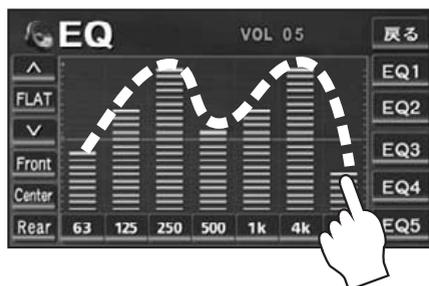
EQは、Circle Surround II と同時に設定できません。

# 音質の調整

## EQ カーブの調整、記憶

あらかじめ設定されているイコライザカーブをお好みの音質に調整、記憶させることができます。

- 1 お好みのイコライザカーブをイメージして指でゆっくり画面にタッチします。



- 微調整するときには、調整したい周波数帯域にタッチする、または周波数スイッチにタッチし、画面左の **▲**、**▼** にタッチします。



- 2 記憶したいスイッチ **EQ1** ~ **EQ5** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- 記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。
- 設定完了後、**戻る** にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

## EQカーブをリセットする

現在、記憶されているイコライザカーブをあらかじめ設定されているイコライザカーブ（メーカー初期値）にもどすことができます。

- 1 イコライザカーブを呼び出します。

- 2 **FLAT** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- イコライザカーブが初期値にリセットされます。



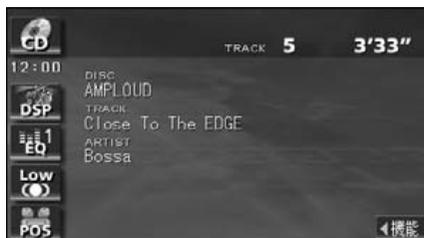
ワンポイント

微調整時に **▲**、**▼** にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度 **▲**、**▼** にタッチしてください。

## POS (ポジショニングセレクター) の調整

人数、乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。各シートにタッチして簡単に音像定位を切り替えることができます。

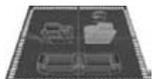
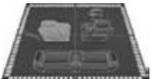
1 POS にタッチします。



2 ポジション (シート) にタッチします。

- 設定されたポジションは水色に表示が替わります。再びタッチすると設定は解除されます。表のような4つのポジションに設定できます。
- **OFF** にタッチすると、全ての設定は解除されます。
- 設定完了後、**戻る** にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。



| 表示  | ポジション (位置)      | 表示  | ポジション (位置)     |
|---|-----------------|---|----------------|
|   | 運転席を<br>中心にした音場 |   | 前席を<br>中心にした音場 |
|  | 助手席を<br>中心にした音場 |  | 後席を<br>中心にした音場 |



POS (ポジショニングセレクター) は、Circle Surround II や FADER BALANCE (音量バランス) と同時に設定できません。

# 音質の調整

## 音量バランスの調整

前後左右の音量バランスを調整し、届きにくいスピーカーからの音を強調することができます。

**1** **POS** にタッチします。



**2** **FADER BALANCE** にタッチします。



**3** お好みのバランスポイントにタッチします。

- 微調整するときには、**▲**、**▼**、**◀**、または **▶** にタッチします。
- 調整完了後、**戻る** にタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。
- **センター** にタッチすると、音量バランスの設定がリセットされます。(設定値が0になります。)



ワンポイント

- FADER BALANCE (音量バランス) は、POS (ポジショニングセレクター) と同時に設定できません。
- 微調整時に **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合は停止するので、再度 **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** にタッチしてください。

## LOUDNESSの設定

オーディオを小音量で聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

1 **INFO** を押します。

2 **設定** にタッチします。

3 **次ページ** にタッチします。

4 LOUDNESSの **ON**、または **OFF** にタッチします。



5 **設定完了** にタッチします。

## MP3音質補正の設定（ハーモナイザー）

圧縮時に失われた音の響きや奥行き感、音色などの倍音を自動生成する音質補強レベルが設定できます。クリアなサウンドを楽しむことができます。

1 **INFO** を押します。

2 **設定** にタッチします。

3 **次ページ** にタッチします。

4 ハーモナイザーの **Low**、または **Hi** にタッチします。

- **Low**：補正効果が小さい
- **Hi**：補正効果が大きい
- **OFF**：補正なし



5 **設定完了** にタッチします。



ワンポイント

- LOUDNESSは、Circle Surround IIと同時に設定できません。
- ハーモナイザー機能は、MP3音楽ディスクを再生しているときのみ効果があります。

# 音質の調整

## サブウーファの設定

サブウーファを接続したときの出力調整を設定します。

### サブウーファの出力を調整する

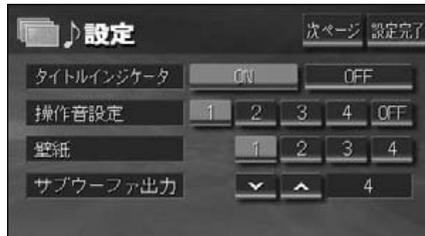
サブウーファの出力レベルを調整することができます。

1 **INFO** を押します。

2 **設定** にタッチします。

3 サブウーファ出力の **▲**・**▼** にタッチします。

● 出力レベルは4段階の設定ができます。



4 **設定完了** にタッチします。

# 画面の調整・設定

オーディオの操作画面や、TV、DVD、VTRなどの画質を調整したり、操作スイッチ（タッチスイッチ）を表示させなくすることができます。また、操作画面などを自動解除、または継続表示に設定することができます。

## 画質調整画面の表示

オーディオ操作画面のコントラストや明るさ、TV、DVD、VTR画面のコントラストや明るさ、色などを調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の消灯・点灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）●ライト消灯時・・・＜昼画表示＞

●ライト点灯時・・・＜夜画表示＞

＜オーディオ操作画面＞



●昼画表示＜ライト消灯時＞



●夜画表示＜ライト点灯時＞

＜TV・DVD・VTR画面＞



●昼画表示＜ライト消灯時＞



●夜画表示＜ライト点灯時＞

# 画面の調整・設定

1 オーディオモードの操作画面、またはTV、DVD、VTR画面で **画質** を押します。

2 調整が完了したら、**調整完了** にタッチします。

● 約20秒以上操作しなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。



●オーディオ操作画面時



●TV・DVD・VTR画面時

## ライト点灯時に昼画表示にするには

1 **昼画面** にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。



●オーディオ操作画面時



●TV・DVD・VTR画面時

## 画面を消すときは

1 **画面消** にタッチします。

● 再度、画面を表示させるには、**NAVI** を押します。



ワンポイント

「優先画面の設定」(36 ページ) で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、画面に何も表示されなくなります。( **画面消** にタッチした状態にもどります。)

## 画質の調整

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。



●オーディオ操作画面時



●TV・DVD・VTR画面時

■色合い (TV・DVD・VTR画面時のみ)

1 緑色を強くするときは **緑**、赤色を強くするときは **赤** にタッチします。

■色の濃さ (TV・DVD・VTR画面時のみ)

1 濃くするときは **濃**、淡くするときは **淡** にタッチします。

■コントラスト

1 強くするときは **強**、弱くするときは **弱** にタッチします。

■明るさ

1 明るくするときは **明**、暗くするときは **暗** にタッチします。

# 画面の調整・設定

## 優先画面の設定

インフォメーション（情報）画面、オーディオ・MUSIC JUKE・TV・DVD 操作画面を表示させて、約20秒以上操作しなかったとき、「自動解除」（もとの画面にもどる）、または「継続表示」に切り替えることができます。

1 **INFO** を押します。

2 **設定** にタッチします。

3 **次ページ** にタッチします。

4 優先画面設定の **自動解除**、または **継続表示** にタッチします。

- 各画面を継続して表示させるには **継続表示** にタッチしてください。

5 **設定完了** にタッチします。



優先画面設定を **自動解除** に設定すると、オーディオ操作画面を表示しても、自動でナビゲーション画面に切り替わります。オーディオ操作画面を表示させる場合は、**AUDIO CONT** を押してください。また、ACC を OFF から ON にしたときに、オーディオ画面を表示させる場合も、同様に **AUDIO CONT** を押してください。

## 機能スイッチの表示切り替え

オーディオ操作画面やTV設定画面では、普段あまり使用されないタッチスイッチは画面に表示されません。下記の操作で表示させます。

1 ◀機能 にタッチします。

- 機能スイッチが表示されます。
- 機能スイッチは、各オーディオによって違います。



- ▶機能 にタッチする、または機能スイッチの枠以外の画面にタッチすると機能スイッチが消えます。
- 機能スイッチを表示させているときは、機能スイッチ以外のタッチスイッチによる操作をすることができません。機能スイッチを消してから操作してください。



# 画面の調整・設定

## 壁紙の設定

ナビゲーションのメニュー画面やインフォメーション（情報）画面、オーディオの操作画面などの背景をお好みに合わせて切り替え、表示することができます。

**1** **INFO** を押します。

**2** **設定** にタッチします。



**3** **1**、**2**、**3**、**4** のいずれかにタッチします。



● 選択した画像を表示します。

**4** **設定完了** にタッチします。

## 画面モード切り替え

**1** DVD・TV・VTR設定画面で、**ワイドモード** にタッチします。

- ワイドモード切り替え画面になります。
- **ワイドモード** は、下記の操作で表示させることができます。

DVD：操作画面で、**NEXT**、**設定** の順にタッチ

TV：操作画面で、**設定**、**機能** の順にタッチ

VTR：操作画面で、**設定** にタッチ

**2** **標準**、**ワイド1**、**ワイド2**、または **ワイド3** にタッチします。

- ワイドモードを選択します。



●ワイドモード切り替え画面



### ■標準画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



### ■ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



### ■ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を左右方向に非均等に拡大して表示します。



### ■ワイド3画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

- ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。



注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

# ラジオの使い方



## ラジオを聞く

- 1 **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。
- 2 AM ラジオを受信するときは **AM** に、FM ラジオを受信するときは **FM** にタッチします。

## 聞きたい放送局を選ぶ

### 手動で選ぶ

- 1 **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を押します。
  - **▲/▶▶** (上側) : 1 ステップずつ上がる
  - **▼/◀◀** (下側) : 1 ステップずつ下がる (1 ステップ : AM 9kHz、FM 0.1MHz)

### 自動で選ぶ

- 1 **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を“ピツ”と音がするまで押します。
  - 現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、もう一度押すと解除します。

### プリセットスイッチから選ぶ

- 1 記憶されているプリセットスイッチにタッチします。
  - 放送局の記憶は「放送局を記憶する」(次ページ)を参照してください。



受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

## 放送局を記憶する

プリセットスイッチに放送局を記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

### マニュアル（手動）で記憶する

“AUTO.P”、または“AREA.P”が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P**、または **エリア**（次ページ参照）にタッチすると、AUTO.Pまたはエリアからマニュアルに切り替わります。

**1** 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

**2** 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- 放送局（周波数）が記憶されます。プリセットスイッチにタッチして選局できるようになります。

### AUTO.P（自動）で記憶する

**1** 機能スイッチ表示画面で、**AUTO.P**を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。“ピーツ”と音がすると自動選局が終了し一時的に記憶されます。
- もう一度 **AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局が表示が切り替わります。

### AUTO.Pで記憶した放送局を変更する

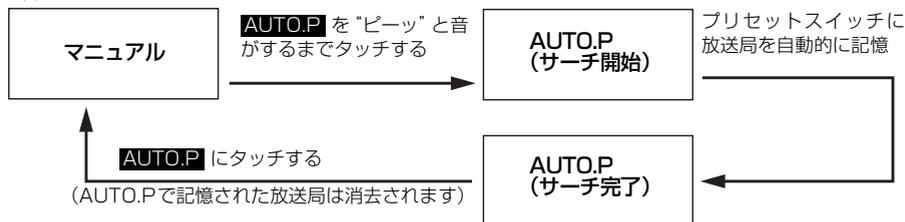
**1** 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

**2** 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

### AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させた放送局は記憶されています。ふだんお聞きになる放送局をマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶した放送局は呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態に戻ります。（このときAUTO.Pで記憶した放送局は消去されます。）AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。



- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とAUTO.Pスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

# ラジオの使い方

## エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局名の受信周波数がわからないときに、その地域の放送局の表示・選局ができます。

1 機能スイッチ表示画面で、**エリア** にタッチします。

- “AREA.P” の表示と、その地域で放送されている放送局名と周波数が表示されます。
- 表示されている放送局を選ぶときは、周波数の表示されているプリセットスイッチにタッチします。

- もう一度 **エリア** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。



## 局名スイッチについて

ラジオを受信したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

1 機能スイッチ表示画面で、**局名** にタッチします。

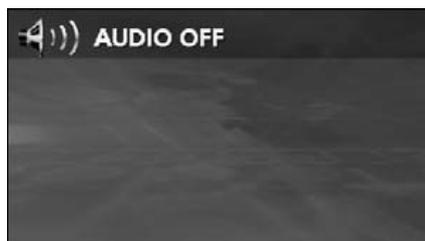
- 重複した放送局名が切り替わります。
- 放送が受信できても、放送局名を表示できない地域があります。



## ラジオを止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が受信されます。



## Click Radioについて

本機は、JFN系列の放送局で放送されている曲名やアーティスト名などの文字情報を受信し、お聞きになっている音楽のタイトル情報などを表示することができます。また、タイトル情報をメモリースティックに書き出し、パソコンに読み込ませると、インターネットを通じて、気になっていた“あの曲”が収録されているCDアルバムなどさまざまな情報を得ることができます。

※クリックラジオは(株)電通の登録商標です。楽曲情報は(株)メロディーズアンドメモリーズグローバルのメロディーズ&メモリーズデータベースを使用しています。クリックラジオは(株)メディアクリックが行うサービスです。

### 文字情報を表示する

今、聞いているFMの放送局がClick Radioのサービスに対応している場合、画面に文字情報を表示することができます。

**1** Click Radio にタッチします。

- Click Radioの文字情報を受信すると、画面上部に、“Click Radio”のインジケータが表示されます。



**2** 表示する情報にタッチします。

- 受信した内容が表示されます。表示文字数は半角文字では最大28文字、全角文字では最大14文字まで表示できます。
- **戻る** にタッチすると、直前の画面にもどります。



複数の情報がある場合、**▲**、**▼** にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。

# ラジオの使い方

## 文字情報を保存する

受信した文字情報を本機のハードディスクへ保存します。

文字情報は最大30件まで保存することができます。

**1** **Click Radio** にタッチします。



**2** 保存する情報にタッチします。

**3** **Click** にタッチします。

- すでに、30件保存されているときに、**Click** にタッチすると、自動で、古い情報を消去し、新しい情報を保存します。



ワンポイント

- すでに保存されている情報は、重複して保存することはできません。
- 複数の情報がある場合、**▲**、**▼** にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。

## 文字情報をメモリースティックへ書き出す

本機に保存されている文字情報を、“MGメモリースティック”、または“メモリースティック”に書き出すことができます。

**1** “メモリースティック”を差し込みます。

**2** **Click Radio** にタッチします。

**3** 書き出す情報にタッチします。

**4** **書出** にタッチします。

- 情報が“メモリースティック”へ書き出されます。



## 文字情報を消去する

**1** **Click Radio** にタッチします。

**2** 消去する情報にタッチします。

**3** **消去** にタッチします。

- 情報が消去されます。



- 複数の情報がある場合は、**▲**、**▼** にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。
- 音楽のタイトル情報を書き出した“メモリースティック”を、インターネットに接続されたパソコンに差し込み、(株)メディアクリックの情報を取得する場合、専用のアプリケーション(無料)が必要です。詳しくは、<http://www.media-click.net>をご覧ください。

# CD プレーヤーの使い方



## CDを聞く

ディスク差し込み口にCDを差し込むと、再生を始めます。

- 本機のMUSIC JUKEは、デジタル録音モードの初期設定がAUTOに設定されているので、CDを差し込み、自動で再生が始まると、同時に自動でMUSIC JUKEへ録音を開始します。●REC を1秒以上押すと録音を停止します。
- 録音中は“●REC”を表示します。録音待機中は“●REC”が“●”になります。「MUSIC JUKEへの録音」(82ページ参照)

**1** CDが差し込まれているときに **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU呼び出しスイッチにタッチします。

**2** **CD** にタッチします。

- 再生を始めます。



ワンポイント

- CD-TEXTなど、タイトル情報(タイトルや曲名など)が記録されているときは表示することができます。  
表示文字数は半角文字で最大28文字、全角文字で最大14文字です。  
収録タイトル文字数の多いCD-TEXTでは表示できない場合があります。
- CD-R/RWのCD-TEXTは表示できない場合があります。
- 再生している音楽CDにタイトル情報が収録されていなくても、本機のデータベースに該当する情報がある場合、タイトルを表示します。

## 聞きたい曲を選ぶ

聞きたい曲の頭出しができます。

1 、または  を押します。

-  (上側) : 次曲を選ぶとき
-  (下側) : 前曲を選ぶとき

## 早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 、 を“ピツ”と音がするまで押します。

-  (上側) : 曲を進めるとき
  -  (下側) : 曲を戻すとき
- “ピツ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

## 聞きたい曲を探す

1 機能スイッチ表示画面で、**SCAN** にタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** にタッチするとその曲で再生を続けます。

## 同じ曲を繰り返して聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**RPT** にタッチします。

- 一度 **RPT** にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** にタッチすると解除されます。

## 曲の順番をランダムに聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**RAND** にタッチします。

- 一度 **RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** にタッチすると解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## CDを止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開されず。
- MUSIC JUKE 録音中に、CDをOFFにしても録音は継続されます。録音を停止する場合は、**●REC** を1秒以上押します。

# MD プレーヤーの使い方



## MDを聞く

MD差し込み口にMDを差し込むと、再生を始めます。

- 1 MDが差し込まれているときに **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU呼び出しスイッチにタッチします。

- 2 **MD** にタッチします。

- 再生を始めます。

## 聞きたい曲を選ぶ

聞きたい曲の頭出しができます。

- 1 **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を押します。

- **▲/▶▶** (上側) : 次曲を選ぶとき
- **▼/◀◀** (下側) : 前曲を選ぶとき

## 早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- 1 **▲/▶▶**、**▼/◀◀** を“ピッ”と音がするまで押します。

- **▲/▶▶** (上側) : 曲を進めるとき
  - **▼/◀◀** (下側) : 曲を戻すとき
- “ピッ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。



ワンポイント

- MDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。また、表示文字数は、半角文字では最大28文字、全角文字では最大14文字まで表示します。
- MDLP方式で録音されたMDは録音状態によって、“LP4(4倍モード)”、“LP2(2倍モード)”を表示します。また、グループを設定している場合は、**GROUP ▲**、**GROUP ▼** を表示します。

## 聞きたいグループを選ぶ

MDLP方式でグループを作成し録音されたディスクはグループ単位で選ぶことができます。また、グループ名が記録されていれば表示します。

1 **GROUP ▲**、または **GROUP ▼** にタッチします。

- **GROUP ▲** (上側)：次のグループを選ぶとき
- **GROUP ▼** (下側)：前のグループを選ぶとき
- 選択されたグループの最初の曲を再生します。

## 聞きたい曲を探す

1 機能スイッチ表示画面で、**SCAN** にタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** にタッチするとその曲で再生を続けます。

## 同じ曲を繰り返して聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**RPT** にタッチします。

- 一度 **RPT** にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** をタッチすると解除されます。

## 曲の順番をランダムに聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**RAND** にタッチします。

- 一度 **RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** にタッチすると解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めていきます。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## MDを止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開されます。

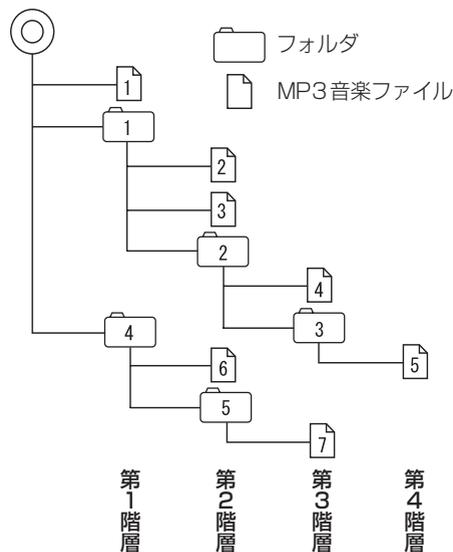
# MP3 プレーヤーの使い方

走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。



ここでの操作説明は、MP3 ファイル作成例をもとに説明しています。

## 〈MP3 ファイル作成例〉



## MP3を聞く

ディスク差し込み口にCDを差し込むと、再生を始めます。

**1** CDが差し込まれているときに **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

**2** **MP3** にタッチします。

- 再生を始めます。
- 通常は、**1** → **2** → **3** → **4** → **5** → **6** → **7** の順に再生します。
- 同じ階層に複数の MP3 音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語 (SJISコード) の昇順に再生します。



ワンポイント

CDにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されているときは半角文字では最大8文字まで、全角文字では最大4文字まで表示できます。**TITLE** にタッチすると、半角文字では最大28文字、全角文字では最大14文字まで表示できます。〔音楽ファイル情報などを表示する〕52ページ参照〕

## 聞きたいフォルダを選ぶ

ディスクの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 フォルダ (  ) にタッチします。

- 選択されたフォルダ内の音楽ファイルが表示されます。

## 聞きたい音楽ファイルを選ぶ

フォルダの中から聞きたい音楽ファイルを選ぶことができます。

### フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ

1 音楽ファイル (  ) にタッチします。

- 表示部にいま選ばれているファイル名、フォルダ名が表示されます。
- 同じフォルダ内に音楽ファイルが8個以上ある場合は、  にタッチするとデータを切り替えて表示することができます。(走行中は操作できません。)

## 選曲・頭出しスイッチから選ぶ

同じフォルダに複数の音楽ファイルを記録している場合は、選曲・頭出しスイッチから次の音楽ファイル、前の音楽ファイルを選ぶことができます。

1 、または  を押します。

-  (上側) : 次の音楽ファイルを選ぶとき
-  (下側) : 前の音楽ファイルを選ぶとき

## 早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 、 を“ピツ”と音がするまで長く押します。

-  (上側) : 曲を進めるとき
  -  (下側) : 曲を戻すとき
- “ピツ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

## 1つ上の階層を表示する

再生している階層よりも1つ上の階層のフォルダ、ファイルを表示します。

1  にタッチします。

- 表示している1つ上の階層のフォルダ、ファイルを画面に表示します。



MP3 ファイル作成例については前ページを参照してください。

画面に“2”、“3”、“2”の第2階層のフォルダ、ファイルが表示されている時に  にタッチすると、“1”、“1”、“4”の第1階層のフォルダ、ファイルが表示されます。

# MP3 プレーヤーの使い方

## 現在の階層を表示する

再生しているファイルを表示します。

- 1 **HOME** にタッチします。

## 聞きたい音楽ファイルを探す

- 1 機能スイッチ表示画面で、**SCAN** にタッチします。

- 再生中のフォルダと同じ階層内の全ファイルを曲の始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度 **SCAN** にタッチするとその曲で再生を続けます。

## 同じ音楽ファイルを繰り返し聞いて聞く

- 1 機能スイッチ表示画面で、**RPT** にタッチします。

- 再生中のファイルを繰り返し再生します。
- 一度 **RPT** にタッチすると、解除するまで繰り返します。  
もう一度 **RPT** にタッチすると解除されます。

## 順番をランダムに聞く

- 1 機能スイッチ表示画面で、**RAND** にタッチします。

- 再生中のフォルダと同じ階層内の全ファイルの中から任意にファイルを選び出し再生します。
- 一度 **RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** にタッチすると解除されます。
- 再生中以外のファイルに切り替えても解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めていきます。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## 音楽ファイル情報などを表示する

- 1 **TITLE** にタッチします。

- ファイルの情報を表示中は、**TITLE** が **TITLE OFF** に切り替わり、**TITLE OFF** にタッチするとフォルダ／ファイル切り替えスイッチに表示が切り替わります。

## MP3を止める

- 1 **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開されます。



- MP3ファイル作成例については50ページを参照してください。

第3階層の [4] を再生中、画面に [2]、[3]、[2] の第2階層のフォルダ、ファイルが表示されているときに **HOME** にタッチすると、[4]、[3] の第3階層のフォルダ、ファイルが表示されます。

- 再生している音楽ファイル情報の表示文字数は、半角文字では最大28文字、全角文字では最大14文字です。

## MP3について

MP3（MPEG Audio レイヤ3）は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3を使用すれば、元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができます。本機で使用できるMP3ファイルの規格やそれを記録したメディア、フォーマットに制限があります。MP3ファイルを書き込むときには以下のことに注意してください。

本機で使用できるMP3エンコーダソフト一覧（推奨）

| MP3エンコーダソフト名                 |                  |                  | 適合 |
|------------------------------|------------------|------------------|----|
| 名称                           | バージョン            | メーカー             |    |
| MP3 JUKEBOX6                 | Ver 6.00.2097SMI | キャノンシステムソリューションズ | ○  |
| MP3 JUKEBOX7                 | Ver 7.10.4067SMI | キャノンシステムソリューションズ | ○  |
| Audio TOYBOX                 | Ver 1.10         | Landport         | ○  |
| MP3 StudioUnreal2            | Ver 2.31         | Landport         | ○  |
| MP3 real juke Box2           | Ver 1.0.2.264    | ASCII            | ○  |
| MP3 Audio Magic              | Ver 1.12         | TDK              | ○  |
| MP3 Audio Magic Professional | Ver 4.0          | TDK              | ○  |
| DVD/MP3 Jet-Audio            | Ver 4.95DVD      | NOVAC            | ○  |
| MAGIX MP3!                   | Ver 3.06         | プロトンソフトボード事業部    | ○  |
| BeatJAM X-treme              | -                | ジャストシステム         | ○  |
| BeatJAM XX-treme             | -                | ジャストシステム         | ○  |

### 再生可能なMP3ファイルの規格について

- 対応規格 : MPEG Audio レイヤ3 (= MPEG1 Audio Layer III)
- 対応サンプリング周波数 : 44.1、48 (kHz)
- 対応ビットレート : 64、80、96、112、128、160、192、224、256、320 (kbps)  
※VBRに対応しています。  
※フリーフォーマットには対応していません。
- 対応チャンネルモード : ステレオ

### ID3タグについて

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

本機はID3v.1.0、ID3v1.1のID3タグに対応しています。(Ver2.xには対応していません。)

# MP3 プレーヤーの使い方

## 使用できるメディアについて

MP3の再生に使用できるメディアはCD-R およびCD-RW です。

なお、CD-R、CD-RW は通常の音楽CDに使用されているディスクに比べ高温多湿環境に弱く、一部のCD-R、CD-RW は再生できない場合があります。また、ディスクに指紋やキズを付けた場合再生できない場合や音飛びする場合があります。

一部のCD-R、CD-RW は長時間の車内環境において劣化するものがあります。

なお、CD-R、CD-RW は紫外線に弱いため、光を通さないケースに保管することをおすすめします。

## 使用できるディスクのフォーマットについて

使用できるメディアのフォーマットは下記になります。

- ディスクフォーマット：CD-ROM (mode1)
- ファイルフォーマット：ISO9660レベル1、レベル2 (拡張フォーマット除く)

日本語を含むフォルダ名/ファイル名を使用することもできますが、この場合はRomeo形式で書き込まないと文字化けします。

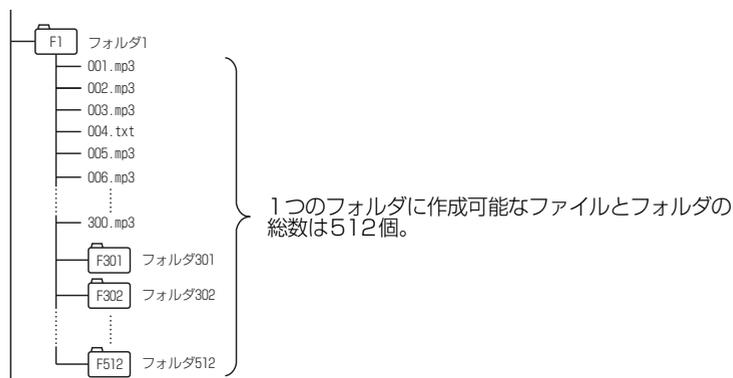
また、この場合は特に下記制限に注意してください。

上記フォーマット以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できなかつたり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

規格ならびに制限事項は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層：8階層
- 最大フォルダ名/ファイル名文字数：半角31文字(区切り文字"."+拡張子3文字を含む)
- フォルダ名/ファイル名使用可能文字：A～Z、0～9、\_ (アンダースコア)  
日本語 (シフトJIS)
- 1つのフォルダ内に書き込み可能なファイルとフォルダの総数：512個

< MP3対応CDの構造例 >



- 一枚のディスクに書き込み可能なフォルダ、ファイルの総数：512個

## ファイル名について

MP3と認識し再生するファイルはMP3の拡張子"mp3"が付いたものだけです。MP3ファイルには、"mp3"の拡張子を付けて保存してください。

拡張子名"mp3"は大文字でも小文字でもかまいません。

## CD-R、CD-RWについて

- マルチセッションに対応しており、MP3を追記したCD-Rや、CD-RWの再生が可能です。
- CD-RW を消去して使用する場合には、完全に消去したことを確認してからご使用ください。  
(消去方法はライティングソフトで異なりますので確認してください。また、クイックおよび高速消去は使用しないでください。)
- CD-R、CD-RWはディスクアットワンス、セッションアットワンス、トラックアットワンス記録ディスクのみ読み取り対応です。
- パケットライト記録ディスクには対応しておりません。(例えば、DirectCD等で作成したディスクには対応していません。)
- CD-R、CD-RW は、セッションクローズしている場合のみ再生可能です。ただし、CD-RWは書き込みの設定で、“CDを閉じる”や“CDの終了処理をする”ようにしてください。(設定の方法はライティングソフトで異なりますので確認してください)

## MP3の再生について

MP3ファイルが収録されているディスクを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。ファイルのチェックが終わると最初のMP3 ファイルを再生します。チェックが終わるまで"MP3データを読み込み中です"が表示されます。(最大10分程度)なお、ディスク内のファイルをチェックしている間、音はでません。

ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。

## MP3の演奏時間表示について

MP3ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。

※VBRのFAST UP/DOWN動作をすると演奏時間が一致しないことがあります。

## MP3ファイル、フォルダのリスト表示順番

MP3ファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にあるMP3ファイル、フォルダを次のように表示します。

1. MP3ファイルを数字、アルファベット、日本語(SJISコード)の昇順に表示
2. 次にフォルダを数字、アルファベット、日本語(SJISコード)の昇順に表示



注意

MP3以外のファイルに"mp3"の拡張子を付けると、MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。MP3以外のファイルに、“mp3”の拡張子を付けしないでください。

# MP3 プレーヤーの使い方

## MP3ファイルの作り方、楽しみ方

MP3ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

### インターネット上のMP3音楽配信サイトから入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々なMP3音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り（料金支払いなど）、そこから指示通りにダウンロードを行います。

### 音楽CDからMP3ファイルに変換する場合

パソコンと市販のMP3エンコーダ（変換）ソフトを用意します（インターネット上で無料配布されているエンコーダソフトもあります）。パソコンのCD-ROMドライブに音楽CDを入れ、MP3エンコーダソフトの手順に従って音楽CDの曲を圧縮変換すると、MP3形式の音楽データファイルができます。

### CD-R/RWに書き込む場合

MP3ファイルをパソコンに接続されているCD-R/RWドライブを介してCD-R/RWに書き込みます。この時、ライティングソフトでISO9660レベル1またはレベル2（拡張フォーマット含まず）という記録フォーマットに設定して書き込みます。



ワンポイント

- 安定した音質で再生するために、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- CD-R、CD-RWはディスクの特性により読み取れない場合があります。
- MP3は市場にフリーウェア等、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- ディスクにMP3以外のファイルを記録すると、ディスクの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- 走行中はファイル、フォルダ表示のページ切替え操作ができません。

# “メモリースティック” プレーヤーの使い方

本機は、ATRAC3（オーディオ圧縮技術）で“MGメモリースティック”に記録された音楽データを再生することができます。



## “メモリースティック” を聞く

“メモリースティック”差し込み口に“MGメモリースティック”を差し込み、**CLOSE**にタッチします。

- 1 “MGメモリースティック”が差し込まれているときに **SOURCE MENU** を押す、またはSOURCE MENU呼び出しスイッチにタッチします。

- 2 **MEMORY STICK** にタッチします。

- 再生を始めます。

## 聞きたい曲を選ぶ

聞きたい曲の頭出しができます。

- 1 **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を押します。
  - **▲/▶▶** (上側)：次曲を選ぶとき
  - **▼/◀◀** (下側)：前曲を選ぶとき



ワンポイント

- 本機は、“MGメモリースティック”（白色）に記録されている音楽データのみ再生することができます。
- ATRAC3 Plusで記録された音楽データは再生することができません。
- “MGメモリースティック”を差し込むと、約4秒間、データ確認のため操作できなくなります。
- “MGメモリースティック”にアーティスト名や曲名（トラック名称）などが記録されているときは表示することができます。また、表示文字数は半角文字では最大28文字、全角文字では最大14文字まで表示できます。
- 再生可能回数、または期限が制限されている場合は、画面に回数および期限を表示します。
- 再生可能回数、または期限が切れた場合は、メッセージを表示します。（129ページ参照）

## “メモリースティック” プレーヤーの使い方

### 早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 、 を“ピッ”と音がするまで押します。

-  (上側)：曲を進めるとき
  -  (下側)：曲を戻すとき
- “ピッ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

### 聞きたい曲を探す

1 機能スイッチ表示画面で、**SCAN** にタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度**SCAN**にタッチするとその曲で再生を続けます。

### 同じ曲を繰り返して聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**RPT** にタッチします。

- 一度**RPT**にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度**RPT**にタッチすると解除されます。

### 曲の順番をランダムに聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**RAND** にタッチします。

- 一度**RAND**にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度**RAND**にタッチすると解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

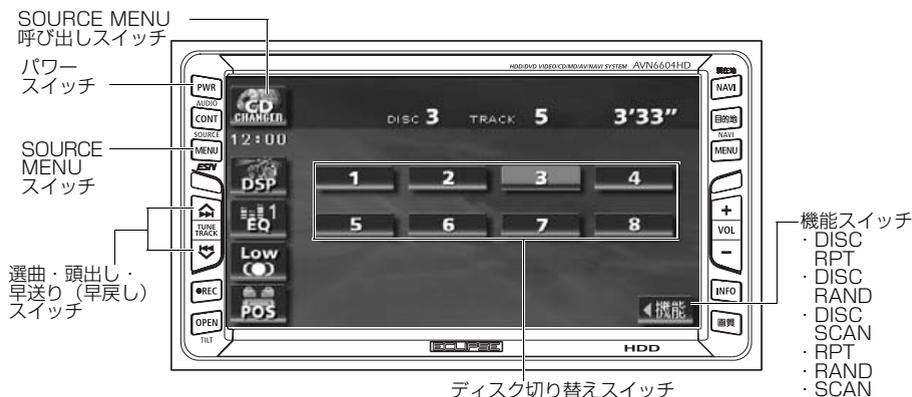
### “メモリースティック” を止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度**PWR**を押すと再生が再開されます。

# CDチェンジャーの使い方

別売のCDチェンジャーを接続すると操作できます。



## CDを聞く

**1** **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

**2** CDチェンジャー 1 台を接続している場合は **CD CHANGER1** に、CDチェンジャー 2 台を接続している場合は **CD CHANGER1**、または **CD CHANGER2** にタッチします。

## 聞きたい曲を選ぶ

「CDプレーヤーの使い方」(47 ページ) を参照してください。

## 早送り・早戻しする

「CDプレーヤーの使い方」(47 ページ) を参照してください。

## 聞きたいCDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

**1** ディスク切り替えスイッチにタッチします。

● 選択されたCDの番号が反転します。



ワンポイント

- ディスク切り替えスイッチは、CDチェンジャーに挿入できるCDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。
- CDチェンジャーにCDが挿入されていない場合には、CDチェンジャーモードに切り替えることができません。
- CDチェンジャーおよびCDチェンジャーデッキが接続されている場合は、**CD CHANGER1**、または **CD CHANGER2** にタッチすると切り替えることができます。

# CDチェンジャーの使い方

## チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す

### 聞きたい曲を探す

「CDプレーヤーの使い方」(47ページ)を参照してください。

### 聞きたいCDを探す

1 機能スイッチ表示画面で、**DISC SCAN** にタッチします。

- CDチェンジャー内、全CDの1曲目に録音されている曲を、最初の10秒間だけ順に再生します。もう一度 **DISC SCAN** にタッチすると、そのまま再生を続けます。

## 聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く

### いま聞いている曲を繰り返し再生する

「CDプレーヤーの使い方」(47ページ)を参照してください。

### いま聞いているCDを繰り返し再生する

1 機能スイッチ表示画面で、**DISC RPT** にタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DISC RPT** にタッチすると解除されます。

## 曲の順番をランダムに聞く

### いま聞いているCDの中からランダムに聞く

「CDプレーヤーの使い方」(47ページ)を参照してください。

### チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

1 機能スイッチ表示画面で、**DISC RAND** にタッチします。

- 一度設定すると解除するまでランダム再生します。もう一度 **DISC RAND** にタッチすると解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めていきます。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## CDを止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開されます。

# MDチェンジャーの使い方

別売のMDチェンジャーを接続すると操作できます。



## MDを聞く

1 **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

2 **次ページ** にタッチします。

3 **MD CHANGER** にタッチします。

## 聞きたい曲を選ぶ

聞きたい曲の頭出しができます。

1 **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を押します。

- **▲/▶▶** (上側)：次曲を選ぶとき
- **▼/◀◀** (下側)：前曲を選ぶとき

## 早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 **▲/▶▶**、**▼/◀◀** を“ピツ”と音がするまで押します。

- **▲/▶▶** (上側)：曲を進めるとき
- **▼/◀◀** (下側)：曲を戻すとき

“ピツ”と音がすると早送り (早戻し) モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り (早戻し) します。

## 聞きたいMDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいMDを選ぶことができます。

1 ディスク切り替えスイッチにタッチします。

- 選択されたMDの番号が反転します。



ワンポイント

- MDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。

**TITLE** にタッチすると、半角文字では最大28文字まで表示できます。

- ディスク切り替えスイッチは、MDチェンジャーに挿入できるMDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

- MDチェンジャーが接続されている場合は、**MD CHANGER** にタッチすると切り替えることができます。

# MDチェンジャーの使い方

## チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す

### 聞きたい曲を探す

「MDプレーヤーの使い方」(49ページ)を参照してください。

### 聞きたいMDを探す

- 機能スイッチ表示画面で、**DISC SCAN** にタッチします。
- MDチェンジャー内、全MDの1曲目に録音されている曲を、最初の10秒間だけ順に再生します。もう一度 **DISC SCAN** にタッチすると、そのまま再生を続けます。

## 聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く

### いま聞いている曲を繰り返し再生する

「MDプレーヤーの使い方」(49ページ)を参照してください。

### いま聞いているMDを繰り返し再生する

- 機能スイッチ表示画面で、**DISC RPT** にタッチします。
- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DISC RPT** にタッチすると解除されます。

## 曲の順番をランダムに聞く

### いま聞いているMDの中からランダムに聞く

「MDプレーヤーの使い方」(49ページ)を参照してください。

### チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

- 機能スイッチ表示画面で、**DISC RAND** にタッチします。
- 一度設定すると解除するまでランダム再生します。もう一度 **DISC RAND** にタッチすると解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## MDのタイトルや曲名などを表示する

- TITLE** にタッチします。

- タイトルや曲名などの表示中は、**TITLE** が **TITLE OFF** に切り替わり、**TITLE OFF** にタッチするとディスク切り替えスイッチに表示が切り替わります。

## MDを止める

- PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開されます。

# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## MUSIC JUKE の概要

MUSIC JUKEはCDやラジオなどで再生されている音楽・音声をATRAC3（アトラックスリー）圧縮技術で圧縮し、録音することができます。録音には、CDプレーヤーからCDアルバムを録音すると、「Gracenote CDDB<sup>®</sup>音楽認識サービス」により、アルバム名やアーティスト名、ジャンルを検索し、該当する名称でリスト（プレイリスト）を自動で作成するデジタル録音※と、CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音し、録音したオーディオモードや録音日別にプレイリストを自動で作成するアナログ録音があります。

※…該当する名称が検索できなかった場合は、アナログ録音と同じ条件でプレイリストを作成します。

## MUSIC JUKE の構成について

MUSIC JUKEは、録音された音楽・音声を7種類のプレイモードに大きく分類し、各プレイモードに作成したプレイリストに細かくグループを分けて管理することができます。聞きたい音楽は、プレイモードやプレイリストから絞り込んで検索することができるので便利です。



プレイモード

録音した音楽（トラック）を7つの再生モード（アルバム、アーティストやジャンルなど）で分けています。

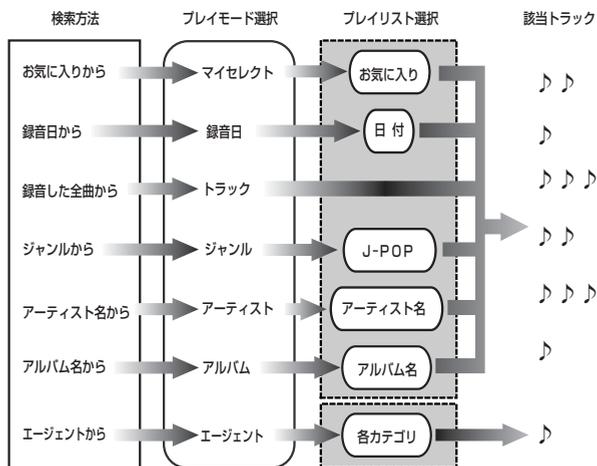
プレイリスト

各プレイモード（再生モード）ごとに録音した音楽（トラック）をそれぞれの種類別に分けています。



トラック

録音した音楽、音声データのタイトル



# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## プレイモード・プレイリストについて

本機は、録音した音楽を種類や録音条件によってグループ分けして、MUSIC JUKEに保存します。

録音した音楽は、7種類のプレイモードの中に自動で作成された、アルバム名別やアーティスト別、ジャンル別、カテゴリ別のグループに分けられます。また、お好みの曲だけを集めたグループを作成することもできます。

| プレイモード | プレイリスト  |
|--------|---|
| アルバム   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 録音すると、トラックを収録したプレイリストを作成します。オートタイトリング機能でアルバム名が付与された場合アルバム名がプレイリスト名になります。オートタイトリング機能でアルバム名が付与されなかった場合はソース/ALBUM/番号がプレイリスト名になります。</li> <li>● アルバム名から選曲することができます。</li> </ul>  |
| マイセレクト | <ul style="list-style-type: none"> <li>● お好みの曲だけを集めたオリジナルプレイリストです。編集作業で新規作成することができます。</li> <li>● オリジナルで作成したリスト名から選曲することができます。</li> </ul>  |
| トラック   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● プレイリストはありません。</li> <li>● 曲名から選曲することができます。</li> </ul>   |
| アーティスト | <ul style="list-style-type: none"> <li>● オートタイトリング機能で、録音された曲のアーティスト名が付与された場合、アーティスト名でプレイリストを作成します。</li> <li>● 録音されたトラックの情報に新規でアーティスト名を入力し、プレイリストを作成することができます。</li> <li>● アーティスト名から選曲することができます。また、同じアーティストのアルバムを複数録音している場合、アルバム名のリストを表示し、選曲することもできます。</li> </ul> |
| ジャンル   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● オートタイトリング機能で、録音された曲のジャンルが付与された場合、ジャンルでプレイリストを作成します。</li> <li>● ジャンルから選曲することができます。また、同じジャンルのアルバムを複数録音している場合、アルバム名のリストを表示し、選曲することができます。</li> </ul>   |
| 録音日    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 録音した日付別にプレイリストを作成します。</li> </ul>   |
| エージェント | <ul style="list-style-type: none"> <li>● プレイリストはありません。</li> <li>● オートタイトリング機能で、録音された曲のカテゴリ（イメージ・年代・シーン・タイアップ/イベント）が付与された場合、カテゴリ別で選曲することができます。</li> </ul>  |



MUSIC JUKEには、最大999個※のプレイリストを作成することができ、1つのプレイリストには最大99曲※までトラックを録音することができます。録音可能なトラックの総数は最大3000曲※です。

※…録音時間や録音モードによって、作成可能なプレイリスト数や録音可能なトラック数は異なります。

## データベースについて

本機は、内蔵のCDプレーヤーからCDアルバム（アルバム/シングルディスク）をMUSIC JUKEにデジタル録音した場合、ハードディスクに収録されているデータベースの中から、アルバム名やアーティスト名、ジャンル、カテゴリ、タイトルを検索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。

本機に収録されているデータベース情報は、Gracenote CDDb、およびメディアクリックのデータベース情報を使用しています。

### Gracenote CDDbについて

Gracenote is CDDb, Inc. d/b/a "Gracenote."

CD and music-related data from Gracenote CDDb<sup>®</sup>

Music Recognition Service © 2000, 2001, 2002 Gracenote.

Gracenote CDDb Client Software © 2000, 2001, 2002 Gracenote.

米国特許番号 5,987,525, 6,061,680, 6,154,773 その他特許取得済みまたは申請中。

CDDbはGracenoteの登録商標です。Gracenoteロゴ及びロゴタイプ、Gracenote CDDbロゴ及びロゴタイプ、ならびに"Powered by Gracenote CDDb"ロゴは、Gracenoteの商標です。音楽認識サービスとMRSはGracenoteのサービスマークです。

音楽認識技術及び関連データは、Gracenote及びthe Gracenote CDDb Music Serviceにより提供されています。Gracenoteは音楽認識技術及び関連コンテンツ配信分野での業界標準です。

より詳しい情報は、[www.gracenote.com](http://www.gracenote.com)をご覧ください。



「Gracenote CDDb<sup>®</sup> 音楽認識サービス」によって提供されたデータについては内容を100%保証するものではありません。

# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## メディアクリックデータベース (MCDB) について

- MCDBは株式会社メディアクリックの登録商標です。
- MCDBのロゴは株式会社メディアクリックの登録商標です。
- メディアクリックは株式会社メディアクリックの登録商標です。

# MCDB

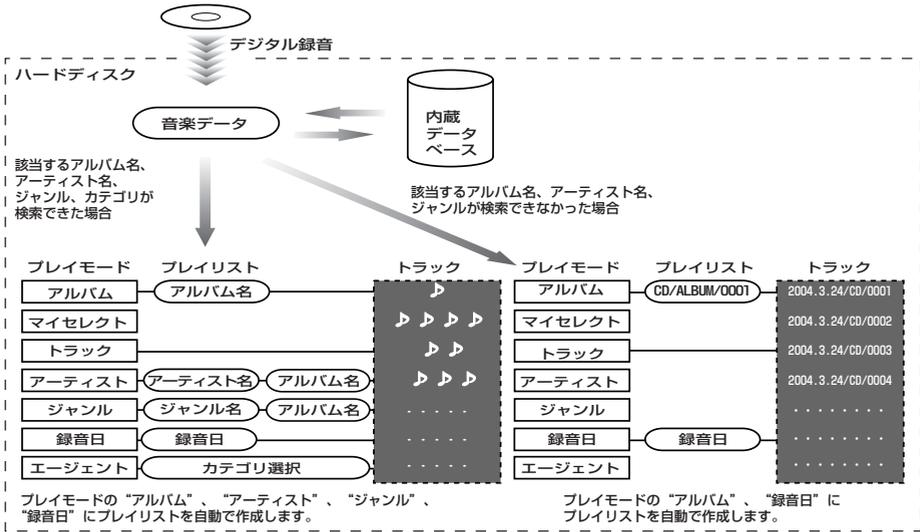
- 本製品には、株式会社メディアクリックが提供する音楽情報に関するデータベースであるMCDBが収録されています。MCDBは株式会社メディアクリックのノウハウにより構成されているデータベースであり、MCDB サービスはMCDBを使用して音楽に関する情報を提供するサービスです。  
この製品を使用してMCDBサービスを利用する際は、以下の項目について同意したものとみなされます。
- MCDBはメディアクリックのノウハウにより構成されているデータベースです。メディアクリックが独自に楽曲を選別したもので、楽曲の作曲者・作詞者等により作成・保証されたデータベースではありません。
- MCDBの内容は、お客様の趣味・趣向を100%保証するものではありません。
- MCDBは個人の使用のみに使うこと、商用として利用することは、いかなる場合でも禁止します。
- MCDBへのアクセスは、商品が提供する機能のみでアクセスすることができます。本製品が提供する機能以外でのMCDBへのアクセスを禁止します。
- 本製品に収録されたMCDBは、第三者に譲渡・コピー・転送する事を禁止します。
- お客様が上記同意事項に違反した場合には、弊社はMCDBサービスの利用を終了させていただきます。
- MCDBの著作権は、株式会社メディアクリックが有しており、著作権法関連諸法規、関連国際条約等で保護されています。
- 収録されているMCDBは2004年1月時点のデータです。

## オートタイトリング機能について

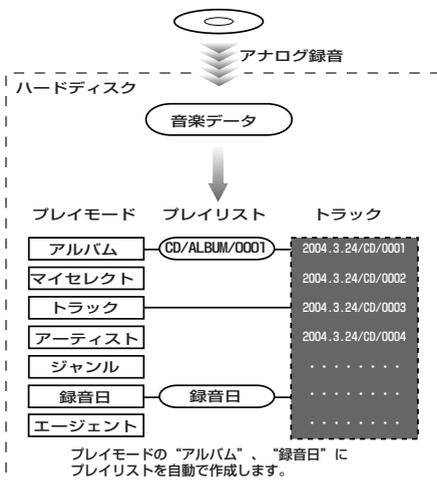
本機は、録音した音楽を録音条件やデータベースからのタイトル情報によって自動でプレイリストを作成し、グループ分けします。

※…オートタイトリング機能で付与されたタイトル情報は、実際のタイトル情報と異なる場合があります。

### デジタル録音



### アナログ録音



フツポイント

デジタル録音時にタイトル情報が付与できなかったものや、アナログ録音時には下記の情報を付与し、下記のプレイモードにプレイリストを作成します。

アルバムプレイモード…

ソース／ALBUM／4桁の番号※  
トラックプレイモード…

日付／ソース／4桁の番号※

※…日付が変わった場合、番号を1から順に付与する。

# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## データベース情報の表示について

ハードディスクに収録されているタイトルデータベースのバージョン情報を見ることができます。

1 **INFO** を押します。

2 **次ページ** にタッチします。



3 **データ管理** にタッチします。



4 **バージョン情報** にタッチします。



5 **CDDDB**、または **MCDB** にタッチします。

● データベース情報を表示します。



## データベースの更新について

本機のデータベース（CDDDB、およびメディアクリックデータベース）は、提供されたデータによって更新することができます。なお、更新データの提供については、別途、弊社よりご案内する予定です。

### CDDDBを更新する

1 **INFO** を押します。

2 **次ページ** にタッチします。



3 **データ管理** にタッチします。



4 更新データの書き込まれた“メモリースティック”、またはCD-R/RWを差し込みます。

5 **MSでの更新**、または**CDでの更新** にタッチします。

● データベースの更新を開始します。



ワンポイント

一度付与されたタイトル情報は、Gracenote CDDDB データベースを更新後、該当するタイトル情報が保有されていても自動では変更されません。編集時に更新することができます。詳しくは、「タイトル情報の再取得」(95 ページ)を参照してください。

# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## メディアクリックのデータベースを更新する

1 **INFO** を押します。

2 **次ページ** にタッチします。



3 **データ管理** にタッチします。



4 更新データの書き込まれた“メモリースティック”、またはCD-R/RWを差し込みます。

5 メディアクリックデータベースの **MSでの更新**、または **CDでの更新** にタッチします。

● データベースの更新を開始します。



## データベースの受信について

本機は、JFN系列の放送局で放送されている「FM de TITTLE」(エフエム デ タイトル)を受信し、FM多重放送を使って配信されているGracenote CDDBデータベース(音楽のタイトル情報)を取り込むことができます。簡単に、最新のタイトル情報を本機内蔵のデータベースに保存することができます。

保存されたタイトル情報と、お聞きになる音楽CDや音楽データ(MUSIC JUKE)のタイトル情報が同じ場合、画面に情報を表示します。

※「FM de TITTLE」(エフエム デ タイトル)は、FM多重放送を使い、毎週約50タイトル(最大)のCD楽曲データベース(音楽のタイトル情報)を無料で配信するサービスです。

### タイトル情報の受信について

FM de TITTLEのタイトル情報配信サービスは、VICS情報などと同じように、違うオーディオを聞いていても情報を受信することができますが、下記の場合、情報を受信できなくなります。

- FM-VICSの受信を設定した場合
- JFN系列局以外のFM多重放送(見えるラジオ)の受信を設定した場合
- JFN放送局を受信できないエリアにいる場合
- オーディオOFFの場合

受信したタイトル情報は「**タイトル情報を表示する**」(次ページ)で確認することができます。画面には、最大1000個表示することができます。1000個を超える場合は、古いものから自動で削除します。

### タイトル情報の保存について

受信されたタイトル情報は、自動で本機のハードディスクに保存されますが、「**タイトル情報の受信について**」(上記)などで、情報の受信が一時中断された場合や、下記の場合、保存できなくなります。

- 一度、受信および保存されたタイトル情報を、再度受信した場合
- Music Jukeで再生、録音、または編集作業を行った場合
- “メモリースティック”で音楽の再生を行った場合
- 壁紙を書き換えた場合
- “メモリースティック”およびCD-R/RWでデータベースを更新した場合
- ハードディスクに画像データを保存した場合
- 販売店にて書き換え作業を行った場合

※タイトル情報を保存中にMusic Juke、または“メモリースティック”を再生すると、音切れる場合があります。

# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## タイトル情報を受信する

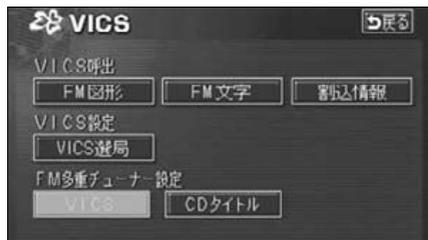
タイトル情報を配信している放送局を自動で選局し、受信します。

- 1 ナビゲーションのメニュー画面で、**VICS** にタッチします。



- 2 FM多重チューナー設定の**CDタイトル** にタッチします。

- VICS 情報を受信していたときは、VICS の受信を中止し、タイトル情報放送局に切り替えます。
- FM de TITLE は一度に配信する情報量が決まっており、一度受信・保存が完了し、次回の配信まで受信するデータが無い場合、自動でVICS放送の受信に切り替わります。但し、ACCをONにするたびに、FM de TITLEの放送を受信します。



## タイトル情報を表示する

ハードディスクに保存されたタイトル情報を表示します。保存されたタイトル情報の表示が可能になった場合、画面にタイトルインジケータを表示します。

タイトルインジケータ



- 1 **INFO** を押します。

- 2 **タイトルチェック** にタッチします。

- タイトルリスト画面を表示します。



- 3 表示したいタイトルリストにタッチします。

- タイトル情報表示画面を表示します。
- 1つのタイトルリストの中に、最大約50個のタイトル情報が入っています。



## ■タイトルCheck画面の見方



●タイトルリスト画面



●タイトル情報表示画面

- ①放送局側が最初に配信した日付  
受信した順に、上から新しいタイトル情報を表示しています。
- ②タイトル情報の並び替え  
タイトル情報を、アーティスト、曲のタイトル、発売日で並び替えることができます。

### タイトルインジケータの表示切り替えを設定する

タイトル情報表示が可能になったことをお知らせするインジケータの表示ON/OFFを設定することができます。

インジケータの表示がONの場合でもインジケータが表示されてから約6秒以上経過すると表示が消えます。

**1** **INFO** を押します。

**2** **設定** にタッチします。



**3** タイトルインジケータの **ON**、または **OFF** にタッチします。



# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## タイトル情報を再保存する

「タイトル情報の保存について」で、情報の受信が一時中断された場合や保存されなかった場合にタイトル情報を再保存することができます。

- 1 **INFO** を押します。
- 2 **次ページ** にタッチします。
- 3 **タイトルチェック** にタッチします。
- 4 **タイトル更新** にタッチします。



●タイトル情報更新画面

- タイトル情報更新画面が表示されます。
- 更新中は音量レベル調整以外の操作はできません。
- 更新完了後、直前の画面にもどります。



## ハードディスクの容量確認

ハードディスク内の録音トラック数や作成プレイリスト数を表示することができます。録音可能な曲数や、作成可能なプレイリスト数も確認することができます。

1 **INFO** を押します。

2 **次ページ** にタッチします。



3 **データ管理** にタッチします。



4 **確認** にタッチします。



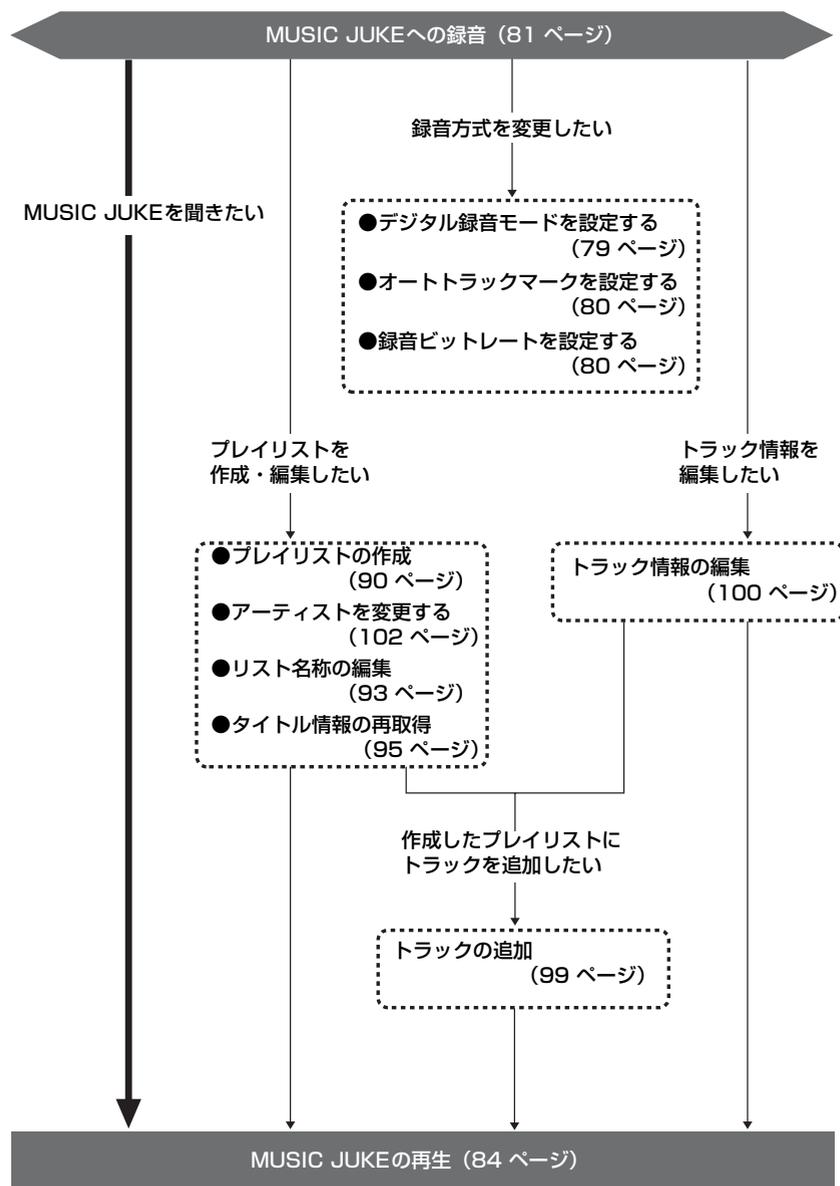
● ハードディスクの容量を表示します。



# MUSIC JUKE をお使いになる前に

## 操作の流れについて

MUSIC JUKE への録音や、プレイリスト、トラック情報の編集、MUSIC JUKE の聞き方などの操作を説明します。



# MUSIC JUKEへの録音

## MUSIC JUKEへの録音について

- 本機は、内蔵のCDプレーヤー、MDプレーヤー、別売のCDチェンジャー・MDチェンジャーで再生している音楽や、ラジオ、TV（音声）、VTR（音声）で放送している・再生している音楽・音声をMUSIC JUKEに録音することができます。
- MP3ファイル、“メモリースティック”、DVDから録音することはできません。

### 録音できるソースと録音方式について

MUSIC JUKEは、録音できるソースにより、録音方式が異なります。

| 録音方式   | 録音可能なソース   |
|--------|--|
| デジタル録音 | CDプレーヤー  |
| アナログ録音 | FM、AM、TV（音声）、VTR（音声）、MDプレーヤー、CDチェンジャー、MDチェンジャー、CDプレーヤー（デジタル録音禁止されているCDの場合のみ） |

### 録音についての注意

- 本機の故障、誤作動または不具合により録音できなかった録音内容、および消失した音楽・音声データについては保証できません。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に試し録りをし、音楽・音声データが正しく録音されていることを確認してください。
- ACC ONの状態で録音している時に、エンジンスタートすると、録音したデータが消失する恐れがあります。
- ノンストップCD（曲と曲の間の無音部分が無いCD）を録音すると、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがありますが、録音するディスクに依存しますのでご了承ください。
- 録音の開始時や、終了時には、約2秒間音楽や音声が停止します。
  - アナログ録音開始時および終了時は約2秒間音楽や音声が聞こえなくなります。
  - 音楽CDなどをデジタル録音中にラジオなどに切り替え、録音を終了すると、約2秒間ラジオの放送が聞こえなくなります。
- MUSIC JUKEに録音された曲は、最後に録音されたものから順に再生します。音楽CDを録音すると、選択するプレイモードにより、音楽CDの収録順とは逆の順番で再生される場合があります。再生順については、「**聞きたいトラック（曲）を選ぶ**」84ページを参照してください。また、再生する順番を並び替えることもできます。並び替えについては、「**プレイリストの並び替え**」97ページを参照してください。
- CDを録音開始後、録音された音を出力します。録音が完了した後、エンジンOFF（ACC OFF）やソースを切り替えるなどお客様が操作しない限り、録音された音を継続して出力します。
- 一度バッテリーターミナルをはずし、再度接続した場合、地図画面を表示してから約2分間は録音できません。
- 音飛びなど、何らかの原因で録音が完了していない場合、画面にを表示します。

# MUSIC JUKE への録音

## デジタル録音について

- SCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）に対応しているため、下記のCDはデジタル録音方式で録音することができません。
  - ・音楽CDなどからデジタル録音したCD-RやCD-RW\*
  - ・録音が禁止されている音楽CD\*
 ※ RECを押して、アナログ録音方式として録音することは可能です。
- 下記の場合、録音途中のトラック（曲）を削除します。
  - ・録音中にお車のエンジンをOFF(ACC OFF)にした場合
  - ・録音中にCDを排出した場合
- 下記の場合、自動で録音を再開します。
  - ・エンジンをONにした場合※<sup>1</sup>
  - ・CDを挿入した場合※<sup>2</sup>
 ※<sup>1</sup> 録音：録音されていないトラック（曲）の中で、最もトラック番号が小さいものから録音を開始  
 再生：再生途中だったトラック（曲）の頭から再生を開始  
 エンジンOFF直前に録音中だった場合のみ、エンジンをONにすると録音を開始  
 ※<sup>2</sup> 録音：録音されていないトラック（曲）の中で、最もトラック番号が小さいものから録音を開始  
 再生：挿入したCDの最初から再生を開始
- 下記の場合、録音を継続します。
  - ・録音中にソースを切り替えた場合
  - ・録音中にオーディオをOFFにした場合
- すでに録音されている曲は、重複して録音することはできません。
- 手動で録音を停止した場合は、その後録音が完了した曲のみ再生することができます。それ以外の曲を再生する場合は、一度ソースを切り替えた後、再度CDモードに切り替えてください。

## アナログ録音について

- アナログ録音は、5 時間以上連続で録音することはできません。続けて録音する場合は、再度 ● REC を押して録音してください。
- アナログ録音中にお車のエンジンをOFF（ACC OFF）にした場合、録音を中止します。また、録音中、ソースを切り替えると録音は中止されます。

## 録音方式の設定

MUSIC JUKEの録音方式を切り替えることができます。

- 1 MUSIC JUKE 操作画面で **機能**、**設定** の順にタッチします。



● MUSIC JUKE操作画面

- MUSIC JUKE設定画面が表示されます。
- MUSIC JUKE設定画面から下記の設定を切り替えることができます。



● MUSIC JUKE設定画面

| 項目         | 機能                      | ページ  |
|------------|-------------------------|------|
| デジタル録音モード  | デジタル録音時のAUTO、MANUALの設定  | 下記   |
| オートトラックマーク | 録音したトラック(曲)の区切り設定       | 次ページ |
| 録音ビットレート   | 録音時の音質切り替え              | 次ページ |
| 表示並び替え     | プレイリスト・トラックの表示・再生順の並び替え | 97   |

### デジタル録音モードを設定する

デジタル録音する場合に、CDの差し込みと同時に録音を開始する **AUTO**、またはパネルスイッチ (● **REC**) を押すと、再生している曲の頭に戻り、録音を開始する **MANUAL** に切り替えることができます。

- 1 MUSIC JUKE 操作画面で **機能**、**設定** の順にタッチします。

- 2 **AUTO**、または **MANUAL** にタッチします。

- **AUTO** ……CDを差し込むと、自動で録音を開始。
- **MANUAL** ……● **REC** を押すと、録音を開始。



# MUSIC JUKE への録音

## オートトラックマークを設定する

CDをアナログ録音方式で録音する場合に、トラック（曲など）とトラックの間（区切り位置）を設定します。

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**◀機能**、**設定**の順にタッチします。

**2** **ON**、または**OFF**にタッチします。

- **ON** ……CDなどは、曲と曲の間にある無音部分を区切り位置として、トラックを設定する。CD以外のソースを録音する場合は、録音を終了した時点でトラックを設定する。
- **OFF** ……録音開始から録音終了までを1トラックとして設定する。



## 録音ビットレートを設定する

録音するときの音質を選ぶことができます。録音ビットレートの数字が大きくなるほど、音質は良くなりますが、データの容量も大きくなります。

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**◀機能**、**設定**の順にタッチします。

**2** **132k**、**105k**、または**66k**にタッチします。

- デジタル録音時は、132k に固定されます。



ワンポイント

オートトラックマークがONの場合でもトラックを分割できないことがあります。

## MUSIC JUKEへの録音

本機は、CDプレーヤーからMUSIC JUKEへ録音するデジタル録音と、CDプレーヤー以外のソースからMUSIC JUKEへ録音するアナログ録音があります。

デジタル録音は、CDの再生と同時に自動で録音を開始するAUTO録音と ●REC スイッチを押して、録音を開始するMANUAL録音があります。

録音中は“●REC”を表示します。

録音中は下記のスイッチが使用できなくなります。

| 録音の種類  | ソース<br>(音声モード)                                   | タッチスイッチ  | パネルスイッチ                  |
|--------|--|--|--------------------------|
| デジタル録音 | CD   | RPT RAND SCAN  | ▲/▶▶ 長押しのみ<br>▼/◀◀ 長押しのみ |
|        | CD以外※  | 制約なし   | 制約なし                     |
| アナログ録音 | AM、FM、CD、MD、<br>CDチェンジャー、<br>MDチェンジャー、<br>TV、VTR | RPT RAND SCAN<br>DISC DISC DISC<br>RPT RAND SCAN<br>各プリセットスイッチ<br>エリア AUTO.P ▲ ▼ | ▲/▶▶<br>▼/◀◀             |

※ …デジタル録音しながら、ソースをラジオやTV、CDチェンジャー、MDチェンジャーに切り替えた場合。

# MUSIC JUKE への録音

## CDを再生しながら自動で録音する

CDを差し込むと、再生と同時に自動で録音を開始します。

**1** CDを差し込みます。

- 自動で再生と録音を開始します。
- 録音を途中で停止する場合は、



を1秒以上押します。



RECマーク



ワンポイント

- 前回、録音途中でCDを取り出し、再度CDを差し込むとすでに録音が完了している曲を再生している間は録音待機状態になります。録音待機中は「●」を表示します。
- コピー許可されていないCD-R/RWや、CDプレーヤー以外のソースからMUSIC JUKE に録音する場合はアナログ録音となり、マニュアル操作でのみ録音することができます。
- すでにCDが差し込まれているときに、ソースをCDに切り替えても自動で録音は開始されません。● REC を押して録音を始めてください。〔CDの中から好みのトラック(曲)を録音する〕次ページ参照)
- お好みの曲から録音を開始したい場合は、「デジタル録音モードを設定する」(79ページ参照)で録音モードを **MANUAL** に設定してください。

## CDの中からお好みのトラック（曲）を録音する

お好みのトラック（曲）を録音します。

1 CDを再生します。

2 ●REC を1秒以上押します。

- 曲の始めに戻り、MUSIC JUKEへ録音を開始します。
- 録音を停止する場合は、●REC を1秒以上押します。



## CDプレーヤー以外のソースから録音する

ラジオ、TV、VTR、CDチェンジャー、MDチェンジャーを再生中、お好みのタイミングで録音を開始します。

1 録音するソースに切り替えます。

- 「ソースの切り替え方」（20 ページ）を参照してください。

2 ●REC を1秒以上押します。

- MUSIC JUKEへの録音を開始します。
- 録音を停止する場合は、●REC を1秒以上押します。

RECマーク



ワンポイント

- すでに録音が完了しているトラック（曲）は選べません。
- CDを差し込み、再生と同時に録音を開始する場合は、「デジタル録音モードを設定する」（79 ページ参照）で録音モードを **AUTO** に設定してください。

# MUSIC JUKE の使い方



## MUSIC JUKE を聞く

**1** **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

**2** **MUSIC JUKE** にタッチします。

- 再生を始めます。
- 前回、MUSIC JUKE を再生していた場合は、最後に聞いていたトラック (曲) の頭から再生を始めます。

## 聞きたいトラック (曲) を選ぶ

MUSIC JUKE に保存されている複数のトラック (曲) をアルバム名やジャンルなどグループ別に選ぶことができます。タッチするプレイモードによって、プレイリストやトラックの表示・再生の順番は違います。

- プレイリストの表示・再生の順番は下記になります。

| プレイモード | プレイリストの表示・再生順                     |
|--------|-----------------------------------|
| アルバム   | 自動で作成したリストを新しい順に表示・再生 (一番上が最新)    |
| マイセレクト | オリジナルで作成したリストを新しい順に表示・再生 (一番上が最新) |
| トラック   | リストはありません。録音したすべての音楽を表示します。       |
| アーティスト | 自動で作成したリストを Shift-JIS 順に表示・再生     |
| ジャンル   | あらかじめ設定されている順に表示・再生               |
| 録音日    | 自動で作成したリストを新しい順に表示・再生 (一番上が最新)    |
| エージェント | -                                 |



MUSIC JUKE に記録されているプレイリスト名やトラック名などを表示することができます。表示文字数は、半角文字では最大 28 文字、全角文字では最大 14 文字まで表示できます。

- トラックの表示・再生の順番は下記になります。

| プレイモード | トラックの表示・再生順                  |
|--------|------------------------------|
| アルバム   | 音楽CDに収録されているトラックの順に表示・再生     |
| マイセレクト | プレイリストに追加した順に表示・再生           |
| トラック   | 録音されたトラックから順に表示・再生(一番上が最も古い) |
| アーティスト | 音楽CDに収録されているトラックの順に表示・再生※    |
| ジャンル   | 音楽CDに収録されているトラックの順に表示・再生※    |
| 録音日    | 録音されたトラックから順に表示・再生(一番上が最も古い) |
| エージェント | -                            |

※：同じアーティスト/ジャンルの全トラックの再生が終了すると、次のアーティスト/ジャンルに切り替わります。

### 選曲・頭出しスイッチから選ぶ

**1** **PLAY MODE** にタッチしてプレイモードを選びます。

- プレイモードを切り替えると選んだプレイモードの一番最初に収録されているプレイリストを再生します。
- 前回、再生した場合は、最後に聞いていたプレイリストを再生します。
- **PLAY MODE** にタッチするごとに、下図の順に切り替わります。

アルバム → マイセレクト → トラック



**2** **PLAY LIST ▲**、または **PLAY LIST ▼** にタッチしてプレイリストを選びます。

- プレイリストに収録されている先頭のトラック情報を表示/再生します。

**3** **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を押してトラックを選びます。

- プレイリストに収録されているトラックを順に切り替え、再生します。



各プレイモードは、プレイリストが作成されていないと選べません。

# MUSIC JUKE の使い方

プレイモード・プレイリスト切り替えスイッチから選ぶ

## 1 PLAY LIST にタッチします。

- プレイリスト画面が表示されます。



## 2 プレイモードにタッチします。

- プレイモードに収録されているプレイリストを表示します。
- アーティストとジャンルのプレイモードを選んだ場合、アーティスト名やジャンルごとに、アルバム名のリストを表示することができます。
- **トラック** にタッチすると、MUSIC JUKE に録音されている全てのトラックを一覧で表示します。



- プレイリスト画面

## 3 プレイリストにタッチします。

- アーティストやジャンルのプレイリストを選んだ場合、**ALBUM** にタッチすると、選んだアーティスト名やジャンルが付与されているアルバム名を一覧で表示します。

## 4 TRACK にタッチします。

- 選んだプレイリストのトラックを一覧で表示します。
- **再生** にタッチすると、プレイリストに収録されている先頭の曲から再生を始めます。



## 5 トラック（曲名）にタッチします。

- 選んだトラックを再生します。



- トラック一覧画面



ワンポイント

- 同じモード内にプレイリストが4個以上ある場合は、**▲**・**▼** にタッチすると、プレイリストを切り替えて表示することができます。
- 同じプレイリスト内に4曲以上収録されている場合は、**▲**・**▼** にタッチすると、トラック名（曲名）を切り替えて表示することができます。

## “エージェント” から選ぶ

録音したトラック（曲）がメディアクリックデータベースから音楽情報を付与されていると、お好みに合わせて、4つのカテゴリから選曲し、該当する曲が見つかった場合、再生することができます。

エージェントはあくまでもイメージ選曲です。実際の内容と異なる場合があります。

● カテゴリの項目とイメージされる内容は下記になります。

| カテゴリ           | 項目        | 対象となるトラック（曲）                       |
|----------------|-----------|------------------------------------|
| 曲イメージ          | パワフル      | 曲のテンポが速く、ムードの明るいイメージの曲             |
|                | 普通        | 普通                                 |
|                | 静か        | 曲のテンポが遅く、ムードの暗いイメージの曲              |
| シーン            | シティクルーズ   | 日中のドライブなどをイメージした曲                  |
|                | ハイウェイクルーズ | 旅行など、高速道路を走行するドライブをイメージした曲         |
|                | ナイトクルーズ   | 夜のドライブなどをイメージした曲                   |
| 年代             | ～'60      | 60年代以前にヒットした曲                      |
|                | '70       | 70年代にヒットした曲                        |
|                | '80       | 80年代にヒットした曲                        |
|                | '90       | 90年代にヒットした曲                        |
|                | '00～      | 00年代以降にヒットした曲                      |
| タイアップ/<br>イベント | TV/CM     | タイアップ情報のTV番組オープニング、エンディング曲、CMソングなど |
|                | ドラマ ムービー  | ドラマ主題歌、挿入歌、映画主題歌、挿入歌など             |
|                | LOVEソング   | 歌詞の主題などからLOVEソングとイメージされる曲          |
|                | メモリー      | クリスマスやバレンタインなど、記念日をイメージされる曲        |
|                | メジャーヒット   | メジャーヒットした曲                         |

同じカテゴリ内で、複数の項目を選択することはできません。

**1** エージェント にタッチします。

● エージェントのカテゴリ選択画面が表示されます。



**2** 各カテゴリにタッチします。

● 同じカテゴリ内で、複数の項目にタッチすることはできません。



# MUSIC JUKE の使い方

## 3 再生 にタッチします。

- 選んだカテゴリに該当する曲を再生します。



## 早送り・早戻しする

いま聞いているトラック (曲) を早送り・早戻しすることができます。

### 1 ▲/▶▶、▼/◀◀ を“ピツ”と音がするまで長く押します。

- ▲/▶▶ (上側): トラック (曲) を進めるとき  
▼/◀◀ (下側): トラック (曲) を戻すとき  
“ピツ”と音がすると早送り (早戻し) モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り (早戻し) します。

## 聞きたいトラック (曲) を探す

### プレイリストの中から聞きたい曲を探す

#### 1 機能スイッチ表示画面で、**SCAN** にタッチします。

- 再生中のプレイリスト内、全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度**SCAN**にタッチすると、その曲で再生を続けます。

### プレイモードの中から聞きたいプレイリストを探す

#### 1 機能スイッチ表示画面で、**PLAYLIST SCAN** にタッチします。

- 再生中のプレイモード内、全プレイリストの1曲目に収録されているトラックを始めての10秒間だけ順に再生します。もう一度**PLAYLIST SCAN**にタッチすると、そのプレイリストで再生を続けます。

## 聞きたいトラック (曲) を繰り返し聞く

### いま聞いている曲を繰り返し再生する

#### 1 機能スイッチ表示画面で、**RPT** にタッチします。

- 一度**RPT**にタッチすると、解除するまで繰り返し再生します。もう一度**RPT**にタッチすると解除されます。

### いま聞いているプレイリストを繰り返し再生する

#### 1 機能スイッチ表示画面で、**PLAYLIST RPT** にタッチします。

- 一度**PLAYLIST RPT**にタッチすると、解除するまで繰り返し再生します。もう一度**PLAYLIST RPT**にタッチすると解除されます。

## トラック (曲) の順番をランダムに聞く

### いま聞いているプレイリストの中からランダムに再生する

#### 1 機能スイッチ表示画面で、**RAND** にタッチします。

- 一度**RAND**にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度**RAND**にタッチすると解除されます。

**MUSIC JUKEに保存されている全曲の中からランダムに再生する**

- 1 機能スイッチ表示画面で、  
**ALL RAND** にタッチします。
- 一度 **ALL RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 **ALL RAND** にタッチすると解除されます。
- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

**MUSIC JUKEを止める**

- 1 **PWR** を押します。
- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開されます。

# プレイリストの編集

本機は、MUSIC JUKEに録音すると、アルバム名やアーティスト名などのプレイリストを自動で作成し、グループ分けしますが、お好みのトラック（曲）を集めたオリジナルプレイリストを作成することができます。また、プレイリストの名称の編集やプレイリストの並び替えをすることができます。

- 編集中は音楽の再生を一時停止します。

## プレイリストの作成

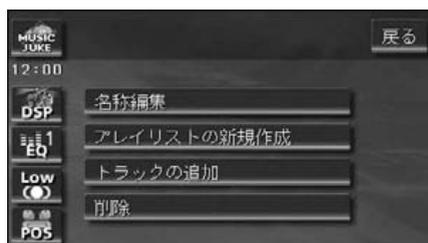
プレイモードのマイセレクトはお好みの曲だけを集めたプレイリストを作成することができます。プレイモードのアーティストに、新しくプレイリストを作成する場合は「**アーティストを変更する**」(102 ページ)を参照してください。

- 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

- 編集メニュー画面が表示されます。



- プレイリストの新規作成** にタッチします。



- 編集メニュー画面

- プレイリスト名を入力する

- タイトル** にタッチします。

- 文字入力画面が表示されます。



- タイトルを入力します。

- 名称の入力については、「**プレイリストの名称入力**」(92 ページ)を参照してください。



## 5 読み にタッチします。

- 文字入力画面が表示されます。

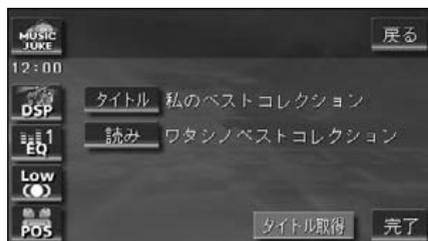


## 6 読みを入力します。

- 読みの入力については「カナ、英字、数・記号の入力」(次ページ)を参照してください。



## 7 タイトル、読みを確認し、完了 にタッチします。



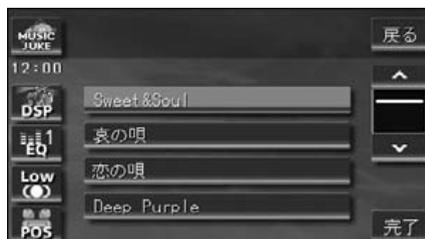
## ■ 作成したプレイリストにトラックを追加する

## 8 トラックを選びます。

- トラックの検索については、「トラックの検索」(100 ページ)を参照してください。



## 9 完了 にタッチします。



ワンポイント

- 作成したプレイリストには、必ずトラックを追加してください。1曲もトラックが入っていないプレイリストは作成できません。
- 読みはカタカナ全角のみ入力することができます。
- 複数のトラックを同時に選ぶ場合は、選びたいトラック全てにタッチしてください。
- 一度に選ぶことができるトラック数は最大99です。

# プレイリストの編集

## プレイリストの名称入力

- 1 文字を1文字ずつタッチして入力します。
  - ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）、**英字**、**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。
  - カナ入力、英字入力、数・記号入力については「**カナ、英字、数・記号の入力**」を参照してください。
  - 間違えた（または入力されている）ときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。



- 2 ひらがなのときは、**無変換**、漢字のときは、**変換**にタッチします。



- 3 **変換**にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。
  - 変換する文字の範囲を変更するときは、**◀**・**▶**にタッチして、範囲を変更し、再度**変換**にタッチします。



- 4 **完了**にタッチします。

## カナ、英字、数・記号の入力

- 1 **カナ**、**英字**、**数・記号**にタッチします。
- 2 **半角**（または**全角**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。
  - **▲前** **▼次**が表示されているときは、タッチするとページを切り替えることができます。



- 入力することができる文字数は最大16文字（半角文字は32文字）までです。
- 同じ名称は重複して登録することができません。

**3** 文字を1文字ずつタッチして入力します。

- 間違えた(または入力されている)ときは **クリア** にタッチすると、1つずつ消去されます。

**4** **完了** にタッチします。



## リスト名称の編集

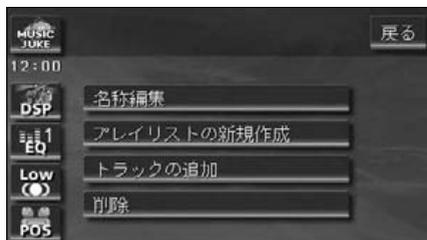
プレイモードのアルバム、またはマイセレクトに登録されているプレイリストを編集することができます。

**1** 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

- 編集メニュー画面が表示されます。



**2** **名称編集** にタッチします。



**3** **プレイリストの編集** にタッチします。



**4** **アルバム**、または **マイセレクト** にタッチします。

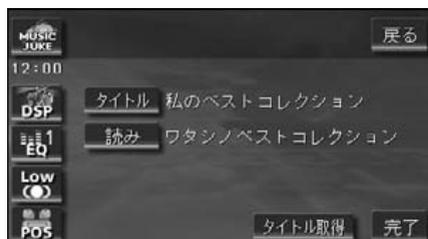
**5** 編集したいプレイリストにタッチします。



# プレイリストの編集

## 6 タイトル にタッチします。

- 文字入力画面が表示されます。



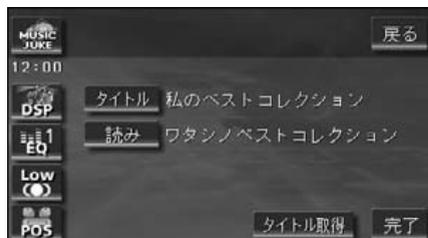
## 7 タイトルを入力します。

- 名称の入力については、「プレイリストの名称入力」(92 ページ) を参照してください。



## 8 読み にタッチします。

- 文字入力画面が表示されます。

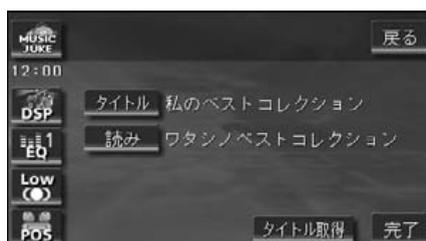


## 9 読みを入力します。

- 読みの入力については、「カナ、英字、数・記号の入力」(92 ページ) を参照してください。



## 10 タイトル、読みを確認し、完了 にタッチします。



読みはカタカナ全角のみ入力することができます。

## タイトル情報の再取得

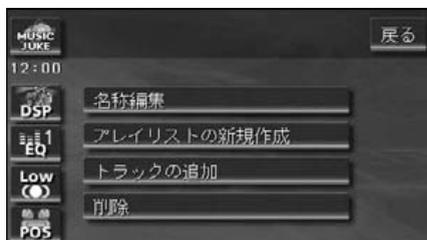
デジタル録音時にタイトル情報が付与できなかった場合や、間違ったタイトルが付与された場合など、再度、本機のデータベースを検索し、該当する情報を付与することができます。

**1** 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

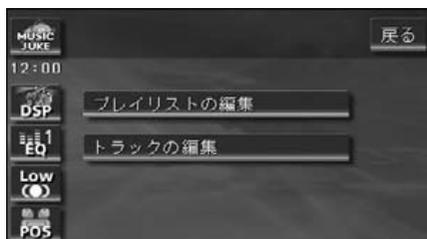
● 編集メニュー画面が表示されます。



**2** **名称編集** にタッチします。

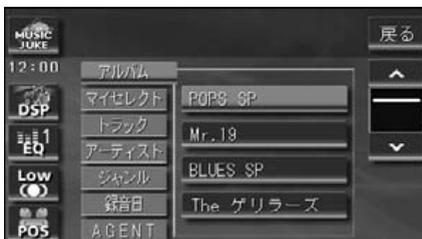


**3** **プレイリストの編集** にタッチします。



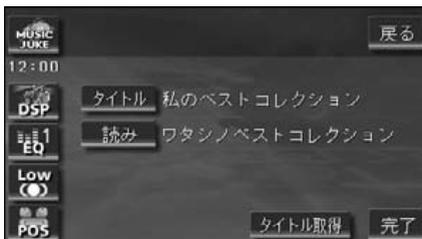
**4** **アルバム** にタッチします。

**5** 編集したいプレイリストにタッチします。



**6** **タイトル取得** にタッチします。

● 該当するタイトル情報を取得後、直前の画面にもどります。



## プレイリストの編集

### ■複数のタイトル情報が存在する場合

**7** 該当するタイトルにタッチします。

- 最大10タイトルまで表示します。
- **戻る** にタッチすると、タイトルを取得せず、直前の画面にもどります。
- **情報** にタッチすると、タイトルに含まれているトラック(曲)タイトルを一覧で表示します。確認後、**決定** にタッチすると、タイトル情報を取得し、**6** の画面にもどります。



## プレイリストの並び替え

プレイリストやトラックは、録音した順に表示され、再生されます。プレイリストの表示を並び替えることで、再生する順を任意に変更することができます。

- プレイリストは、MUSIC JUKE設定画面の「表示並び替え」がONに設定されていないと並び替えできません。「表示並び替え」をONに設定する場合は、「作成した順番に並び替える」(下記)の手順で「表示並び替え」の **ON** にタッチしてください。

### お好みに合わせて並び替える

- 1 MUSIC JUKE操作画面で、**PLAY LIST** にタッチします。



- 2 選びたいプレイモードにタッチします。

- 3 選びたいプレイリストにタッチします。

- 4 **再生** にタッチします。

- 選んだプレイリスト内のトラックを再生し、プレイリストの表示も切り替わります。



### 作成した順番に並び替える

お好みに合わせて並び替えたプレイリストを作成(録音)した順番に戻すことができます。

- 1 機能スイッチ表示画面で、**設定** にタッチします。

- MUSIC JUKE設定画面が表示されます。



- 2 表示並び替えの **デフォルト** にタッチします。

- 作成(録音)した順番にプレイリストを並び替えます。



# プレイリストの編集

## プレイリストの消去

プレイモードのアルバムまたはマイセレクトに登録されているプレイリストを消去することができます。選択したプレイモードにより、消去されるデータが異なります。

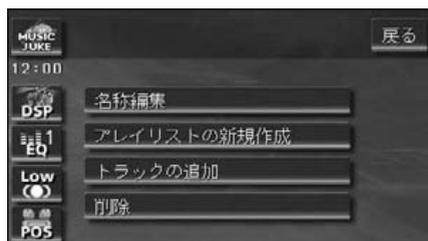
| 選択したプレイモード | 消去されるデータ   |
|------------|--|
| アルバム       | 選択したプレイリストおよびトラック（曲データ）は消去されますので、他のプレイモードからも検索することができなくなります。   |
| マイセレクト     | 選択したプレイリストは消去されますが、トラック（曲データ）は消去されませんので、他のプレイモードから検索することができます。 |

**1** 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

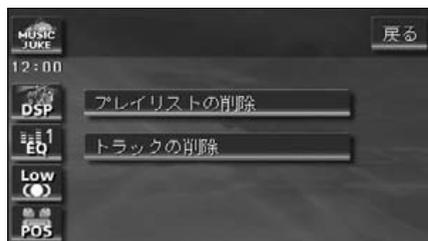
● 編集メニュー画面が表示されます。



**2** **削除** にタッチします。



**3** **プレイリストの削除** にタッチします。



**4** **アルバム**、または **マイセレクト** にタッチします。



**5** プレイリストにタッチします。

● 消去確認画面が表示されます。

**6** **YES** にタッチします。



フポイント

アーティストおよびジャンル、録音日のプレイリストは、該当するトラック（曲データ）が全て消去されると、プレイリストも自動で削除されます。

# トラックの編集

トラック情報の編集を行います。録音したトラックのアーティスト名やジャンルを設定すると、トラックを検索する時、アーティスト名やジャンルからも探し出すことができます。

- 編集中は音楽の再生を一時停止します。

## トラックの追加

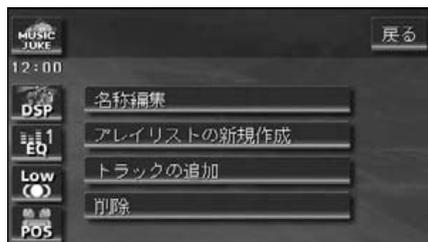
録音したトラックは、マイセレクト内のプレイリストに追加することができます。その他のプレイモードには追加できません。

- 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

- 編集メニュー画面が表示されます。



- トラックの追加** にタッチします。



- トラックを追加したいプレイリストを選択する

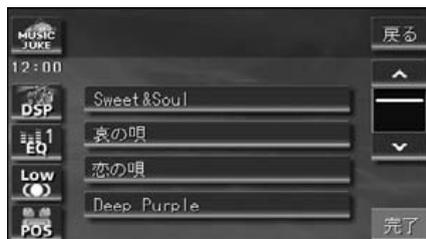
- プレイリストにタッチします。



- 追加するトラックを選択する

- 追加するトラックを選びます。

- トラックの検索については「**トラックの検索**」(次ページ)を参照してください。



- 完了** にタッチします。

- トラックがプレイリストに追加されます。



- 複数のトラックを同時に追加する場合は、追加するトラック全てにタッチしてください。
- 一度選んだトラックにもう一度タッチするとキャンセルすることができます。
- 一度に選ぶことができるトラック数は最大99です。

# トラックの編集

## トラックの検索

複数あるトラックの中から、選択したいトラックを検索します。

編集メニュー画面からトラックを検索すると、下記の画面を表示します。

1 プレイモードにタッチします。

- **トラック** にタッチすると、トラック一覧画面が表示されます。



2 選びたいプレイリストにタッチします。

- トラック一覧画面が表示されます。

3 選びたいトラックにタッチします。



- トラック一覧画面

## トラック情報の編集

アーティスト名やアルバム名、トラックのタイトル、ジャンルを変更することができます。

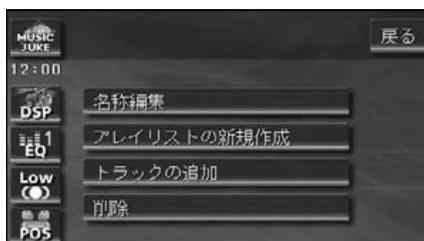
### トラック編集画面の呼び出し

1 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

- 編集メニュー画面が表示されます。



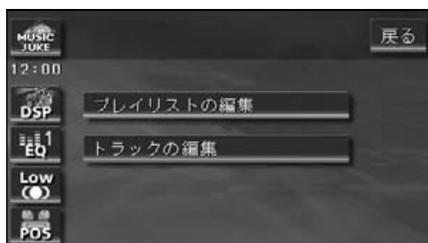
2 **名称編集** にタッチします。



ワンポイント

- 同じプレイモード内にリストが4個以上ある場合は、**▲**・**▼** にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。
- エージェントのカテゴリを変更することはできません。

### 3 **トラックの編集** にタッチします。



### 4 編集したいトラックを選びます。

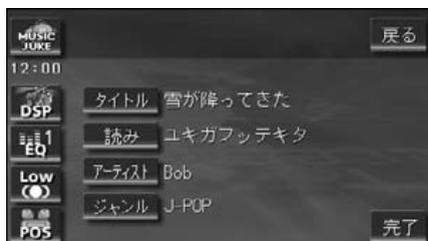
- トラックの検索については、「**トラックの検索**」(前ページ)を参照してください。



### トラックタイトルを変更する

### 1 トラック編集画面で、**タイトル** にタッチします。

- 文字入力画面が表示されます。



- **トラック編集画面**

### 2 タイトルを入力します。

- 名称の入力については、「**プレイリストの名称入力**」(92 ページ)を参照してください。



### 3 **読み** にタッチします。

- 文字入力画面が表示されます。

### 4 読みを入力します。

- 読みの入力については「**カナ、英字、数・記号の入力**」(92 ページ)を参照してください。



ワンポイント

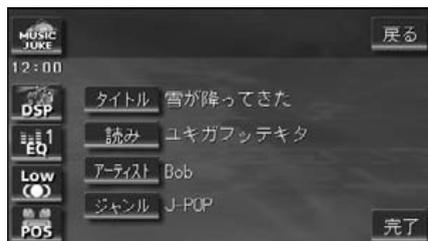
読みはカタカナ全角のみ入力することができます。

# トラックの編集

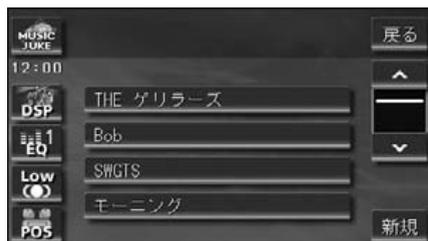
## アーティストを変更する

1 **アーティスト** にタッチします。

- 登録アーティスト一覧画面が表示されます。



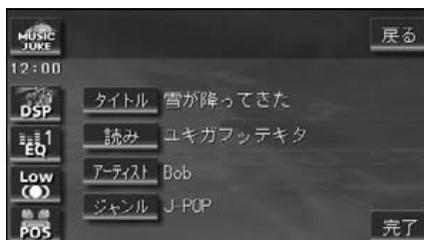
2 選びたいアーティスト名にタッチします。



- **新規** にタッチすると、新しくアーティストを登録することができます。アーティスト名の入力については、「**プレイリストの名称入力**」(92 ページ)、アーティスト名の読み入力については、「**カナ、英字、数・記号の入力**」(92 ページ) を参照してください。

## ジャンルを変更する

1 **ジャンル** にタッチします。

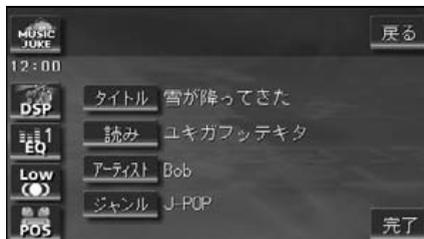


2 ジャンルにタッチします。

- **指定なし** にタッチすると、ジャンルを設定せずに登録することができます。



3 **完了** にタッチします。



ワンポイント

**▲**・**▼** にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。

## トラックの消去

録音したトラックを消去することができます。

選択したプレイモード（プレイリスト）やトラックにより、消去されるデータが違います。

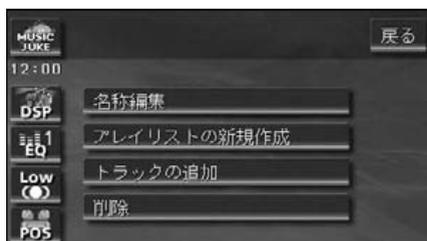
| 選択したプレイモード          | 選択したトラック           | 消去されるデータ  |
|---------------------|--------------------|---|
| マイセレクト内の<br>プレイリスト  | リスト内のトラック          | 選択したプレイリスト内の登録を消去します。トラック（曲データ）は消去されませんので、他のプレイモード、プレイリストから検索することができます。 |
|                     | リスト内の<br>残り1つのトラック | 選択したプレイリストは消去されます。トラック（曲データ）は消去されませんので、他のプレイモード、プレイリストから検索することができます。    |
| マイセレクト以外の<br>プレイリスト | リスト内のトラック          | 選択したトラック（曲データ）を消去します。他のプレイモード、プレイリストからも検索することができません。                    |
|                     | リスト内の<br>残り1つのトラック | 選択したプレイリストおよびトラック（曲データ）を消去します。他のプレイモード、プレイリストからも検索することができません。           |

**1** 機能スイッチ表示画面で、**編集** にタッチします。

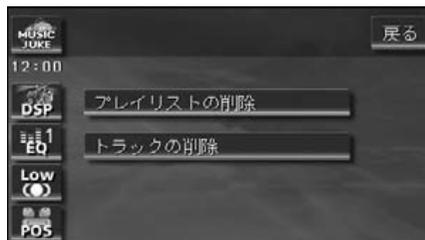
● 編集メニュー画面が表示されます。



**2** **削除** にタッチします。



**3** **トラックの削除** にタッチします。



# トラックの編集

**4** トラックにタッチします。

- トラックの検索については「**トラックの検索**」(100 ページ)を参照してください。



**5** **削除** にタッチします。

- 消去確認画面が表示されます。

**6** **YES** にタッチします。



- 複数のトラックを同時に削除する場合は、削除するトラック全てにタッチしてください。
- 一度選んだトラックにもう一度タッチするとキャンセルすることができます。

# TVの使い方

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみTVをご覧になることができます。(走行中にTVモードを選択した場合は、音声のみになります。)



ワンポイント

- 本機のTVは、地上アナログ放送の受信ができます。地上デジタル放送の受信はできません。

<地上デジタル放送とは>

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。



- 地上デジタル放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が行われています。

そのため、以下の現象が起こる可能性があります。

- 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる。
- 今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る。

また、エリアスイッチで受信放送局表示をさせた場合にも、以下の現象が起こる可能性があります。

- チャンネルと放送局名が一致しない。
- プリセットスイッチを操作したとき、記憶させた放送局が受信できない。
- プリセットスイッチを操作して受信したとき、放送局名が表示できない。

このような現象は、チャンネル変更によって生じた現象で、機器の故障・不具合ではありません。

これらの場合は、AUTO.P スイッチ (107 ページ) や選局スイッチ (次ページ) でもう一度ご希望のチャンネルの設定を行ってください。

# TV の使い方

## TVを見る

**1** **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

**2** **TV** にタッチします。

- TV 画面になります。
- **AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチすると、TV 操作画面になります。

## 見たいチャンネルを選ぶ

### 手動で選ぶ

**1** **▲/▶▶**、**▼/◀◀** を押す、または **▲**、**▼** にタッチします。

- 押すごとに 1 ステップずつチャンネルが UP/DOWN します。

**▲/▶▶** **▲** (上側) :  
チャンネルUP (大きくなる)

**▼/◀◀** **▼** (下側) :  
チャンネルDOWN (小さくなる)

### 自動で選ぶ

**1** **▲/▶▶**、**▼/◀◀** を“ピッ”と音がするまで押す、または **▲**、**▼** に“ピッ”、“ピッ”と2度続けて音がするまでタッチします。

- 現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局できないことがあります。

## プリセットスイッチから選ぶ

**1** 記憶されているプリセットスイッチにタッチします。

- チャンネルの記憶方法は「チャンネルを記憶する」下記を参照してください。

**2** **決定** にタッチすると、放送局受信画面に切り替わります。

## チャンネルを記憶する

プリセットスイッチにチャンネルを記憶させるにはマニュアル(手動)とAUTO.P(自動)の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

### マニュアル(手動)で記憶する

“AUTO.P”、または“AREA.P”が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P** または **エリア** (108 ページ参照) にタッチすると、AUTO.P または AREA.P からマニュアルに切り替わります。

**1** 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

**2** 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。



TV 操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約 6 秒間表示されます。  
**AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチすると再度、表示します。

## AUTO.P（自動）で記憶する

1 **AUTO.P** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- AUTO.P が表示され自動的に選局を始めます。“ピピツ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。
- もう一度、**AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。

## AUTO.Pで記憶したチャンネルを変更する

1 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

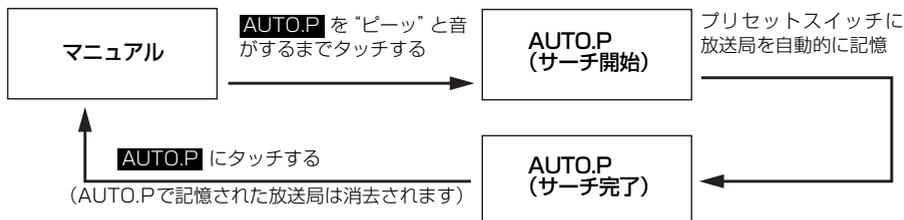
2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

### AUTO.P について

AUTO.P は一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.P を使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。

ふだんご覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.P を使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

AUTO.P 動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P 動作前の状態にもどります。（このときAUTO.P で記憶したチャンネルは消去されます。）AUTO.P からマニュアルへの切り替えは下記になります。



- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルと AUTO.P スイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが 8 局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

# TVの使い方

## TV設定画面の切り替え

TVモードでは、TV設定画面に切り替えると下記の操作ができます。

- 機能スイッチの表示
  - ・ エリアプリセット
  - ・ 音声多重放送の切り替え
  - ・ 画面モード（ワイドモード）の切り替え
- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- マニュアルでのチャンネルの記憶

**1** **設定** にタッチします。

- エリアプリセットや音声多重放送の切り替え操作などをおこなうことができます。
- **戻る** にタッチするとTV操作画面にもどります。



## エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルの表示・選局ができます。

**1** 機能スイッチ表示画面で、**エリア** にタッチします。

- “AREA.P”の表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチにタッチします。
- もう一度 **エリア** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。



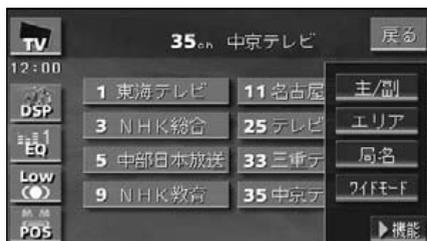
TV 設定画面でチャンネルをマニュアルで記憶すると、TV 画面に切り替わりますので連続して記憶できません。

## 局名スイッチについて

TVを受信したとき、同じチャンネルの放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

1 機能スイッチ表示画面で、**局名** にタッチします。

● 重複した放送局名が切り替わります。

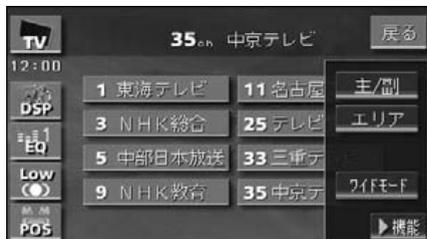


## 音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

1 機能スイッチ表示画面で、**主/副** をタッチすることにより、下図の順に切り替わります。

主音声 → 副音声 → 主・副音声  
 MAIN SUB MAIN・SUB



## TVモードを終わる

1 **PWR** を押します。

● もう一度 **PWR** を押すと電源を切る前の受信放送局(チャンネル)が受信(音声のみ)されます。



ワンポイント

- 放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。
- 2ヶ国語放送を受信したときは、**主/副** が表示され主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

# DVDプレーヤーをお使いになる前に

本機は、DVDビデオの高画質映像と高音質なデジタルサウンドを再生することができます。また、DVDビデオに記録されている複数の言語（音声や字幕など）を切り替えて表示できるほか、同じ場面が複数のアングルで記録されているものは、好きなアングルに切り替えて再生することができます。

## DVDビデオの特長

### マルチ音声機能について

DVDディスクには複数の言語が収録されているものがあり、再生中、TVの音声多重放送のように音声言語を切り替えることができます。



街の中心を流れるこの川は...



This river, which runs through the center of the town is...

### マルチアングル機能について

DVD ディスクには、同じ場面が複数のアングルで記録されているもの（マルチアングル）があり、再生中、好きなアングルに切り替えることができます。



映像のアングルが切り替わります。



注意

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

## 字幕表示機能について

DVDディスクには複数の字幕が記録されているものがあり、再生中に、字幕言語を切り替えることができます。また、字幕を表示しないように設定して、映像を再生することもできます。



## ディスクについて

### 再生できるディスクの種類について

本機は、NTSCカラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

| 再生できるディスクの種類とマーク  | 大きさ／再生面 | 最大再生時間     |
|---|---------|------------|
|  | 12cm／片面 | 1層<br>242分 |
|   |         | 2層<br>266分 |
|  | 12cm／両面 | 1層<br>484分 |
|   |         | 2層<br>484分 |

### 再生可能なディスクの地域番号（リージョンコード）について

DVDディスクには （地域番号）が表示されているものがあり、このマーク（数字）はディスクの再生可能な地域を表しています。本機は、このマークに「2」または、「ALL」がないディスクは再生することができません。このようなディスクを再生しても、「このディスクは再生できません」というメッセージが画面に表示されます。また、地域番号のマークがないディスクでも地域が制限されていることがあり、本機で再生できないことがあります。



ワンポイント

DVD、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。

# DVD プレーヤーをお使いになる前に

## ディスクに表示されているマークについて

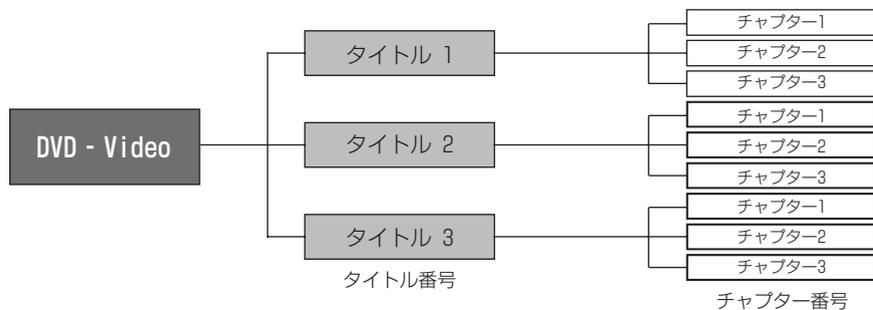
DVDのディスクやパッケージに表示されているマークには下記のものがあります。

| マーク   | 意味  |
|---|---|
|  | 音声のトラック数を表します。  |
|  | 字幕の数を表します。  |
|  | アングル数を表します。   |
|   | 選択可能な画像アスペクト比 (TV画面の横と縦の比率) を表します。<br>●「16:9」はワイド画面、「4:3」は標準画面です。 |
|  | 再生可能な地域番号を表します。<br>●ALLは全世界向け、数字は地域番号です。「2」は日本を示します。              |

## ディスクの構成について

DVDに収録されている映像や曲は、いくつかの区切りに分けられています。

大きく分けた区切りをタイトルと言い、それぞれのタイトルには番号 (タイトル番号) が付けられています。また、タイトルは小さな区切りのチャプターで構成されており、それぞれのチャプターにも番号 (チャプター番号) が付けられています。



センタースピーカー、サブウーファを接続していなくても、「Dolby Digital5.1ch」、「DTS5.1ch」と表示されているDVDビデオを再生することができますが、5.1ch 音声方式では再生できません。

## 操作の流れについて

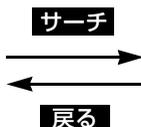
映像の操作や検索、DVDプレーヤーの初期設定などの流れを説明します。

- タッチスイッチにタッチすると、下記の操作画面に切り替わります。

### ●DVD操作画面



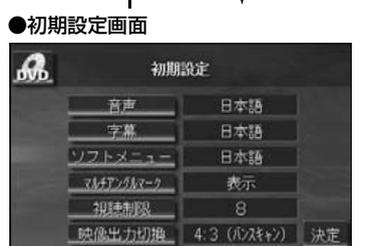
### ●タイトル画面



### ●メニュー操作画面



### ●メニュー番号検索画面



### ●初期設定画面

Return (戻る) and Settings (設定) buttons indicate the transition between the menu control screen and the initial settings screen.

Decision (決定) and Initial Settings (初期設定) buttons indicate the transition between the menu control screen and the initial settings screen.

# DVDプレーヤーの使い方

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。(走行中にDVDモードを選択した場合、音声のみになります。)



## DVDを見る

DVD差し込み口にDVDを差し込むと、再生を始めます。

- 1 DVDが差し込まれているときに **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU呼び出しスイッチにタッチします。

- 2 **DVD** にタッチします。

- 再生を始めます。
- 操作スイッチ (タッチスイッチ) を表示する場合は、**AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチします。

## 映像を操作する

### 映像を再生する

- 1  にタッチします。



- DVDプレーヤーモードに切り替えたとき、タッチスイッチなどの情報は約6秒間表示されます。**AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチすると再度、表示します。
- ディスクによって、自動再生されないものや、ディスクに記録されているメニュー項目を選択しないと、再生されないものがあります。「ディスクメニューを操作する」(116 ページ)

## 早送り・早戻しする

再生している映像を早送り・早戻しすることができます。

## パネルスイッチから早送り・早戻しする

1 **▲/▶▶**、または **▼/◀◀** を“ピツ”と音がするまで押します。

- **▲/▶▶** (上側)：映像を進めるとき  
**▼/◀◀** (下側)：映像を戻すとき
- “ピツ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

## タッチスイッチから早送り・早戻しする

1 **◀◀**、または **▶▶** にタッチします。

- “ピツ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。



## 映像を一時止める

1 **||** にタッチします。

- 一時停止中( **||** )に **▶▶** を短くタッチするとスロー再生し、**||** にタッチすると、コマ送り再生します。



## 映像を止める

1 **■** にタッチします。



# DVD プレーヤーの使い方

## ディスクメニューを操作する

ディスクに収録されているメニューを操作することができます。

1 **NEXT** にタッチします。

2 **メニュー**、または **トップメニュー** にタッチします。

3 **+** にタッチします。



4 **↓** **↑** **←** **→** にタッチし、再生したい映像を選びます。

5 **決定** にタッチします。



## DVDを止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開（音声のみ）されます。

## 見たい映像を探す

見たい映像をタイトルやチャプター、メニュー番号（内容ごとに区切られた番号）から探すことができます。

### チャプターから探す

1 **△/▶▶**、または **▽/◀◀** を押します。

- **△/▶▶**（上側）：次のチャプターを選ぶとき
- **▽/◀◀**（下側）：前のチャプターを選ぶとき

チャプター番号



ディスクによって記録されているメニュー項目は違います。また、ディスク内容に合った再生を行うため、操作したとおりに機能しない場合があります。

## タイトル番号から探す

1 **サーチ** にタッチします。

- タイトル番号入力画面が表示されます。

タイトル番号



2 **-**、**+**、**-10**、**+10** にタッチし、タイトル番号を入力します。

- **-**、または **+** にタッチすると、タイトル番号が1ずつ切り替わります。
- **-10**、または **+10** にタッチすると、タイトル番号が10ずつ切り替わります。

3 **決定** にタッチします。

## メニュー番号から探す

1 **NEXT** にタッチします。

2 **❖** にタッチします。



3 **数字** にタッチします。

- メニュー番号入力画面が表示されます。



4 **-**、**+**、**-10**、**+10** にタッチし、メニュー番号を入力します。

- **-**、または **+** にタッチすると、メニュー番号が1ずつ切り替わります。
- **-10**、または **+10** にタッチすると、メニュー番号が10ずつ切り替わります。

5 **決定** にタッチします。

# DVD プレーヤーの使い方

## タッチスイッチの表示を切り替える

再生中、タッチスイッチの表示を切り替えたり、タッチスイッチの表示を消すことができます。

### タッチスイッチを消す

1 **ボタン消** にタッチします。

- **AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチすると、再度、タッチスイッチを表示します。



### タッチスイッチの表示場所を切り替える

1 **NEXT** にタッチします。

2 **✦** にタッチします。

3 **パネル** にタッチします。

- タッチするごとにタッチスイッチの表示場所が上下に切り替わります。



## 画面表示・音声の切り替え

再生する映像の字幕言語や音声言語、表示アングルを切り替えることができます。

### アングルを切り替える

ディスクに複数のアングルが収録されていると、アングルを切り替えて表示することができます。

**1** **NEXT** にタッチします。

**2** マルチアングルが表示されているときに **アングル** にタッチします。

● アングル番号が表示されます。

マルチアングルマーク



**3** **アングル切換** にタッチします。

● アングル番号が替わり、映像のアングルが切り替わります。

アングル番号



**アングル切換** にタッチするごとに、ディスクに収録されているアングルが順に切り替わります。

# DVD プレーヤーの使い方

## 字幕言語を切り替える

ディスクに複数の字幕言語が収録されていると、字幕を切り替えて表示することができます。

**1** **NEXT** にタッチします。

**2** **字幕** にタッチします。

- 字幕番号および言語が表示されます。



**3** **字幕切換** にタッチします。

- 字幕番号が替わり、字幕の表示言語が切り替わります。

字幕番号および言語



## 音声言語を切り替える

ディスクに複数の音声言語が収録されていると、音声を切り替えて再生することができます。

**1** **NEXT** にタッチします。

**2** **音声** にタッチします。

- 音声番号および言語が表示されます。



**3** **音声切換** にタッチします。

- 音声番号が替わり、音声の再生言語が切り替わります。

音声番号および言語



ワンポイント

- **字幕切換** にタッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。
- **音声切換** にタッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。
- dts 音声フォーマットには対応していませんので、dts 音声の収録されたディスクでは、「dts 音声」を選択した場合、音声ができません。この場合は、DVDビデオに収録されている「Dolby Digital 音声」を選択してください。
- dts は米国 Digital Theater System, Inc. の登録商標です。

## DVDプレーヤーの設定

再生中の音声や字幕表示、メニュー表示の言語をあらかじめ設定することができます。また、マルチアングルマークの表示・非表示や視聴制限なども設定することができます。

**1** **NEXT** にタッチします。

**2** **設定** にタッチします。

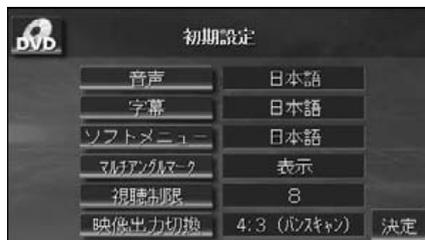


**3** **初期設定** にタッチします。



● 初期設定画面が表示されます。

**4** 各タッチスイッチにタッチすると下記の設定を行うことができます。



| タッチスイッチ           | 機能                       | ページ  |
|-------------------|--------------------------|------|
| <b>音声</b>         | 再生する映像の音声言語を設定します。       | 次ページ |
| <b>字幕</b>         | 再生する映像の字幕言語を設定します。       | 次ページ |
| <b>ソフトメニュー</b>    | 表示するメニューの言語を設定します。       | 123  |
| <b>マルチアングルマーク</b> | マルチアングルマークの表示・非表示を設定します。 | 123  |
| <b>視聴制限</b>       | 再生できるDVDビデオを制限します。       | 124  |
| <b>映像出力切換</b>     | 画面サイズを設定します。             | 125  |



ワンポイント

初期設定画面で設定を変更した後、**決定** にタッチせずに、画面が切り替わるスイッチ ( **SOURCE MENU** 、 **AUDIO CONT** ) を押すとDVDの再生は停止した状態になります。

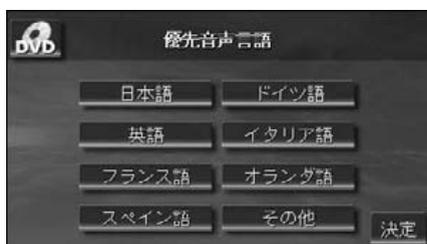
再度再生する場合は映像操作画面で **▶** にタッチします。(114 ページ参照)

# DVD プレーヤーの使い方

## 音声言語を設定する

再生中の映像をお好きな言語で楽しむことができます。

- 1 初期設定画面で **音声** にタッチします。
- 2 お好みの言語にタッチします。
- **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。



### コードを入力する

- 1 優先音声言語設定画面で **その他** にタッチします。
- 2 言語コードを入力します。
- 言語コードについては「言語コード一覧」(126 ページ) を参照してください。

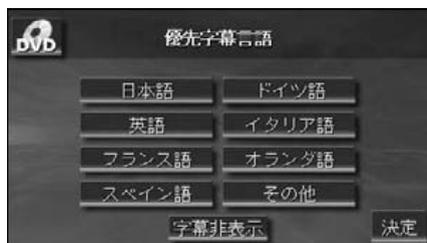


- 3 **決定** にタッチします。

## 字幕言語を設定する

再生中の映像をお好きな字幕で表示することができます。

- 1 初期設定画面で **字幕** にタッチします。
- 2 お好みの言語にタッチします。
- **その他** にタッチすると、画面に表示された言語以外の言語を設定できます。
- **字幕非表示** にタッチすると、画面に字幕を表示せずに再生することができます。



### コードを入力する

- 1 優先字幕言語設定画面で **その他** にタッチします。
- 2 言語コードを入力します。
- 言語コードについては「言語コード一覧」(126 ページ) を参照してください。



- 3 **決定** にタッチします。



選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

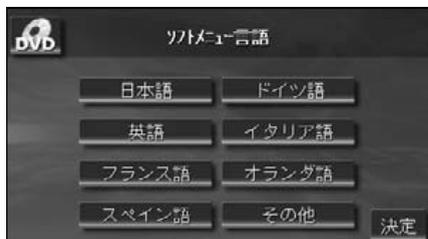
## メニュー言語を設定する

ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定することができます。

**1** 初期設定画面で **ソフトメニュー** にタッチします。

**2** お好みの言語にタッチします。

- **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。



## コードを入力する

**1** ソフトメニュー言語設定画面で **その他** にタッチします。

**2** 言語コードを入力します。

- 言語コードについては「言語コード一覧」(126 ページ)を参照してください。



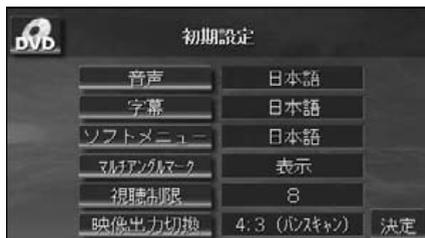
**3** **決定** にタッチします。

## マルチアングル(アングル選択マーク)の表示を設定する

再生中、マルチアングルマークの表示・非表示を設定することができます。

**1** 初期設定画面で **マルチアングルマーク** にタッチします。

- タッチすることにより「表示」と「非表示」が切り替わります。



**2** **決定** にタッチします。



ワンポイント

- 選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。
- マルチアングルマークの表示設定を「表示」に設定すると、ディスク内の複数アングルが選択可能な状態になったとき、画面の右上にマルチアングルマークが表示されます。

# DVD プレーヤーの使い方

## 視聴制限を設定する

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。この視聴制限は、レベルによって段階的に設定することができます。

**1** 初期設定画面で **視聴制限** にタッチします。

**2** 数字を1番号ずつタッチして暗証番号を入力します。



**3** **決定** にタッチします。

**4** お好みの視聴制限レベルにタッチします。



**5** **決定** にタッチします。



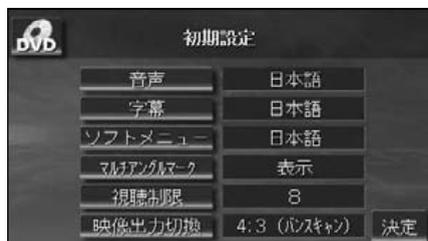
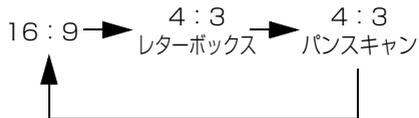
ワンポイント

- 視聴制限レベルが記録されていないディスクでは設定ができません。
- 暗証番号は必ず入力してください。入力しないと視聴制限の設定を行うことができません。
- 暗証番号が入力されていない場合、上側に表示される暗証番号は「-----」で表示されます。
- 一度、暗証番号を入力すると次回以降、本項目の利用時には暗証番号が必要となります。暗証番号を忘れないようご注意ください。もし、暗証番号を忘れた場合は、**クリア** に10回タッチすると、初期化（暗証番号未設定の状態）することができます。
- 視聴制限レベルは大きく3種類に分類されます。
  - レベル1 ……子ども向けのDVDソフトのみを再生します。（一般向けと成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。）
  - レベル2～7…子ども向けと一般向けのDVDソフトのみを再生します。（成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。）
  - レベル8 ……全てのDVDソフトを再生します。（初期設定）

## 映像出力を切り替える

**1** 初期設定画面で **映像出力切替** にタッチします。

- タッチすることにより下図の順に画面サイズが切り替わります。



**2** **決定** にタッチします。

- **「16:9」**  
通常のワイドサイズで表示されます。4:3のサイズで収録されたDVDソフトの場合は左右両端が黒表示、または左右に伸びた表示になります。

- **「4:3 [レターボックス]」**  
上下両端が黒く表示された映像になります。4:3のサイズで収録されたDVDソフトの場合は画面サイズぴったり (4:3) で表示されます。

- **「4:3 [パンスキャン]」**  
左右両端がカットされた映像になります。4:3のサイズで収録されたDVDソフトの場合は画面サイズぴったり (4:3) で表示されます。



ワンポイント

後席モニターなどの別のモニターを接続した場合、本機（フロント）で設定した映像出力切替のサイズにより、後席モニターで表示されるサイズは異なります。



注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

## DVD プレーヤーの使い方

## 言語コード一覧

「音声」、「字幕」、「ソフトメニュー」の言語は、下記のコード番号から数字を入力し選択することができます。

| コード  | 言語名称        | コード  | 言語名称        | コード  | 言語名称      |
|------|-------------|------|-------------|------|-----------|
| 1001 | 日本語         | 0801 | ハウサ語        | 1721 | ケチュア語     |
| 0514 | 英語          | 0809 | ヒンディー語      | 1813 | レートロマン語   |
| 0618 | フランス語       | 0818 | クロアチア語      | 1814 | キルンディー語   |
| 0405 | ドイツ語        | 0821 | ハンガリー語      | 1815 | ローマ語      |
| 0920 | イタリア語       | 0825 | アルメニア語      | 1823 | キンヤルワンダ語  |
| 0519 | スペイン語       | 0901 | 国際語         | 1901 | サンスクリット語  |
| 1412 | オランダ語       | 0905 | Interlingue | 1904 | シンド語      |
| 1821 | ロシア語        | 0911 | イヌピアック語     | 1907 | サンド語      |
| 2608 | 中国語         | 0914 | インドネシア語     | 1908 | セルボクロアチア語 |
| 1115 | 韓国語         | 0919 | アイスランド語     | 1909 | セイロン語     |
| 0512 | ギリシャ語       | 0923 | ヘブライ語       | 1911 | スロバック語    |
| 0101 | アファル語       | 1009 | イディッシュ語     | 1912 | スロベニア語    |
| 0102 | アプバジャ語      | 1023 | ジャワ語        | 1913 | サモア語      |
| 0106 | アフリカーンス語    | 1101 | グルジア語       | 1914 | ショナ語      |
| 0113 | アムハラ語       | 1111 | カザフ語        | 1915 | ソマリ語      |
| 0118 | アラビア語       | 1112 | グリーンランド語    | 1917 | アルバニア語    |
| 0119 | アッサム語       | 1113 | カンボジア語      | 1918 | セルビア語     |
| 0125 | アイマラ語       | 1114 | カナダ語        | 1919 | シスワティ語    |
| 0126 | アゼルバイジャン語   | 1119 | カシミール語      | 1920 | セストゥ語     |
| 0201 | バシキール語      | 1121 | クルド語        | 1921 | スンダ語      |
| 0205 | ベラルーシ語      | 1125 | キルギス語       | 1922 | スウェーデン語   |
| 0207 | ブルガリア語      | 1201 | ラテン語        | 1923 | スワヒリ語     |
| 0208 | ビハーリー語      | 1214 | リンガラ語       | 2001 | タミル語      |
| 0209 | ビスラマ語       | 1215 | ラオス語        | 2005 | テルグ語      |
| 0214 | ベンガル語       | 1220 | リトアニア語      | 2007 | タジク語      |
| 0215 | チベット語       | 1222 | ラトビア語       | 2008 | タイ語       |
| 0218 | ブルトン語       | 1307 | マダガスカル語     | 2009 | チギリス語     |
| 0301 | カタロニア語      | 1309 | マオリ語        | 2011 | ツルキ語      |
| 0315 | コルシカ語       | 1311 | マケドニア語      | 2012 | タガログ語     |
| 0319 | チェコ語        | 1312 | マラーヤラム語     | 2014 | セツワナ語     |
| 0325 | ウェールズ語      | 1314 | モンゴル語       | 2015 | ニュージーランド語 |
| 0401 | デンマーク語      | 1315 | モルダビア語      | 2018 | トルコ語      |
| 0426 | ブータン語       | 1318 | マラータ語       | 2019 | ツォンガ語     |
| 0515 | エスペラント語     | 1319 | マライ語        | 2020 | タタル語      |
| 0520 | エストニア語      | 1320 | マルタ語        | 2023 | トウィ語      |
| 0521 | バスク語        | 1325 | ビルマ語        | 2111 | ウクライナ語    |
| 0601 | ベルシア語       | 1401 | ナウル語        | 2118 | ウルドゥー語    |
| 0609 | フィンランド語     | 1405 | ネパール語       | 2126 | ウズベグ語     |
| 0610 | フィジー語       | 1415 | ノルウェー語      | 2209 | ベトナム語     |
| 0615 | フェロー語       | 1503 | プロバンス語      | 2215 | ボラビュク語    |
| 0625 | フリジア語       | 1513 | オモロ語        | 2315 | ウォルフ語     |
| 0701 | アイルランド語     | 1518 | オリヤー語       | 2408 | コーサ語      |
| 0704 | スコットランドゲール語 | 1601 | パンジャブ語      | 2515 | ヨルバ語      |
| 0712 | ガルシア語       | 1612 | ポーランド語      | 2621 | ズールー語     |
| 0714 | グアラニ語       | 1619 | アフガニスタン語    |      |           |
| 0721 | グジャラート語     | 1620 | ポルトガル語      |      |           |

# VTRの使い方

市販のVTR機器を接続すると、ビデオをご覧になれます。エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。(走行中にVTRモードを選択した場合、音声のみになります。) VTR機器を接続する場合は、別売の「ビデオ接続コード」をお買い求めください。



## VTRを見る

**1** **SOURCE MENU** を押す、または SOURCE MENU呼び出しスイッチにタッチします。

**2** **VTR** にタッチします。

- VTR画面になります。
- **AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチすると、VTR操作画面になります。

## VTR設定画面の切り替え

VTRモードでは、VTR設定画面に切り替えると、下記の操作ができます。

- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- 画面モード（ワイドモード）の切り替え

**1** **設定** にタッチします。

- **戻る** にタッチするとVTR操作画面にもどります。

## VTRモードを終わる

**1** **PWR** を押します。

- もう一度 **PWR** を押すと再生が再開（音声のみ）されます。



ワンポイント

- VTR 操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。
- **AUDIO CONT** を押す、または画面にタッチすると再度、表示します。
- 接続される機器類により、映像が正常に表示されない場合があります。

# 知っておいていただきたいこと

## こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

| メッセージ                          | 原因   | 処置  |
|--------------------------------|--|---|
| CD 検索中です                       | CDチェンジャーにマガジンをセットしたとき、CDチェンジャーがディスクの有無を検索しているため。 | 検索が終わるまで、そのまま、しばらくお待ちください。                              |
| CDのふたが開いています                   | CDチェンジャーの扉が開いているため。                              | CDチェンジャーの扉を閉めてください。                                     |
| CDをお確かめください<br>○○枚目のCDをお確かめ下さい | CDが汚れている、または裏返しになっているため。                         | ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。            |
| CD (MD) が入っていません               | CD (MD) プレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーにディスクが入っていないため。    | 音楽ディスクを入れてください。   |
| MP3が入っていません                    | CDプレーヤーにMP3ディスクが入っていないため。                        | MP3ディスクを入れてください。  |
| 異常検知でCD (MD) 停止中です※            | なんらかの原因でCD (MD) プレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーが動かないため。   | イジェクト操作を行ってください。  |
| CDマガジンが入っていません                 | CDチェンジャーにマガジンが入っていないため。                          | マガジンを入れてください。   |
| 走行中は音声をお楽しみください                | 走行中にTVまたはDVDを見ようとしたため。                           | 車を安全な場所に停車させてパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。                   |
| このMEMORY STICKには対応していません       | 対応していないMEMORY STICKを挿入したため。                      | 本機で使用できるMEMORY STICKを確認してください。(17 ページ参照)                |
| MEMORY STICKが入っていません           | MG MEMORY STICKが入っていないため。                        | MG MEMORY STICKを入れてください。                                |
| 再生可能なファイルがありません                | MG MEMORY STICK内に、再生可能な音楽データが記録されていないため。         | 再生可能な音楽データが記録されているMG MEMORY STICKを入れてください。              |
| MEMORY STICK 認証中               | MEMORY STICKの認証を処理しているため。                        | MEMORY STICKの認証にしばらく時間がかかります。しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。 |
| MEMORY STICKをお確かめ下さい           | 静電気により、MEMORY STICKが再生できなくなったため。                 | しばらくしてから再度、挿入し、再生してください。                                |

※ イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

| メッセージ                        | 原因  | 処置  |
|------------------------------|---|---|
| このMEMORY STICKからHDDへ保存できません  | 対応していないMEMORY STICKからHDDへデータを保存しようとしたため。                | 本機で使用できるMEMORY STICKを確認してください。(17 ページ参照)  |
| 再生可能なファイルがありません              | 再生可能な音楽データが入っていないMEMORY STICKを挿入したため。                   | MEMORY STICKに録音されている音楽データを確認してください。   |
| 録音中はMEMORY STICKモードへ移行できません  | 録音中にMEMORY STICKモードに切り替えようとしたため。                        | 録音を中止してからMEMORY STICKモードに切り替えてください。(82、83 ページ参照)                                |
| 期間・回数に制限があるため、再生できません        | 再生制限付きのデータを制限を越えて再生しようとしたため。                            | 再度、データを入手してから再生してください。  |
| 音楽データがありません                  | MUSIC JUKEに何も録音されていないときに、MUSIC JUKEモードに切り替えようとしたため。     | MUSIC JUKEに録音してからMUSIC JUKEモードに切り替えてください。(81 ページ参照)                             |
| HDDの容量一杯になったので、録音を停止します      | 録音中にHDDの容量一杯になったため。                                     | HDD内の音楽データを削除してから、再度録音してください。(98、103 ページ参照)                                     |
| このCDは録音済みなので、録音をキャンセルします     | すでに録音されている音楽CDアルバムを再度録音しようとしたため。                        | すでに録音されている音楽CDは録音することができません。録音する場合は、録音されているデータを削除してから、再度録音してください。(98、103 ページ参照) |
| タイムオーバーなので、録音を中止します          | アナログ録音時、連続録音時間が300分に達したため。                              | 再度、 <b>●REC</b> を押して録音を続けてください。   |
| 録音完了トラックがありませんので、CDを再生します    | デジタル録音開始後、1曲も録音完了せずに終了したため。                             | 再度、録音する場合は、 <b>●REC</b> を押して(1秒以上)ください。   |
| 音飛びしましたので、録音をやり直します          | 再生曲を録音中に音飛びが発生したため。                                     | しばらくお待ちください。録音をやり直します。  |
| 録音が1曲も終わっていませんので、しばらくお待ちください | 録音開始後、1曲も録音が完了していないときに、CDモードへ戻った場合、先頭から再び録音をやり直してしまうため。 | 録音開始後、1曲録音が完了するまでの間、しばらくお待ちください。  |
| 受信したタイトルがありません               | FM de TITLEで受信したタイトルがない、またはHDDに保存したタイトルがないため。           | タイトルインジケータが表示されるまでお待ちください。再度メッセージが表示される場合は、 <b>タイトル更新</b> にタッチしてください。           |
| 更新するデータベースはありません             | 受信したタイトルが1つも存在しないため。                                    | FM多重チューナー設定が「CDタイトル」であることを確認してください。また、受信できるまでお待ちください。                           |
| 異常検知のため書き込みを中止します            | タイトル更新作業が何らかの要因で異常終了したため。                               | 再度タイトル更新操作を行ってください。   |

# 知っておいていただきたいこと

| メッセージ   | 原因  | 処置  |
|---|---|---|
| 録音禁止されているため、録音をキャンセルします                         | デジタル録音が禁止されているCDを録音しようとしたため。                            | ●REC を押して録音してください。アナログ録音方式で録音します。             |
| プレイリストが一杯なので、プレイリストを削除してから録音開始して下さい             | MUSIC JUKE内のプレイリスト数が一杯になり、これ以上、自動でプレイリストを作成できないため。      | プレイリストを削除してから、録音を開始してください。(98ページ参照)           |
| トラックが一杯なので、トラックを削除してから録音開始して下さい                 | MUSIC JUKE内のトラック数が一杯になり、これ以上、音楽を録音できないため。               | トラックを削除してから、録音を開始してください。(103ページ参照)            |
| プレイリストが一杯です                                     | MUSIC JUKE内のプレイリスト数が一杯になり、これ以上、新規でプレイリストを作成できないため。      | プレイリストを削除してから、新規でプレイリストを作成してください。(90、98ページ参照) |
| トラックが一杯です                                       | プレイリスト内のトラック数が一杯になり、これ以上、トラックを追加できないため。                 | トラックを削除してから、トラックを追加してください。(103ページ参照)          |
| 録音中は、編集モードへ移行できません                              | 録音中に、編集作業を行おうとしたため。                                     | 録音を中止してから編集作業を行ってください。(82、83ページ参照)            |
| 異常検知でMusic JUKE停止中です                            | 何かしらの原因で異常を検知したため。                                      | エンジンをOFF (ACCをOFF) にしてください。                   |
| 異常発生により、録音を停止します                                | 何かしらの原因で異常を検知したため。                                      | オーディオをOFFにしてください。                             |
| Music JUKE準備中<br>【注】準備中は電源を落とさないで下さい。           | MUSIC JUKEモードに切り替えたとき、初期化を行っているため。                      | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。                    |
| 録音準備中<br>【注】準備中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。  | 録音中、車のエンジンをOFF (ACC OFF) にし、再度車のエンジンをON (ACC ON) にしたため。 | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。                    |
| 高温のため、録音を停止します<br>※ 1                           | HDD内の温度が異常に高いため。  | 温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。                     |
| 低温のため、録音を停止します<br>※ 1                           | HDD内の温度が異常に低いため。  | 温度が上がるまで、しばらくそのままお待ちください。                     |
| データ更新中<br>【注】更新中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。 | データ更新中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。               | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。                    |
| データ保存中<br>【注】保存中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。 | データ保存中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。               | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。                    |

| メッセージ   | 原因   | 処置  |
|---|--|---|
| データ消去中<br>【注】消去中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。 | データ消去中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。      | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。                    |
| すでにデータベースが更新されているため、更新することができません                | すでにバージョンアップが完了しているデータベースをもう一度バージョンアップしようとしたため。 | すでにバージョンアップされているデータベースは、同じバージョンのデータでは更新できません。 |
| データ更新失敗しました                                     | 何かしらの原因でデータベースの更新に失敗したため。                      | 再度更新してください。更新できない場合は、販売店に相談してください。            |
| 高温のためHDD停止中です<br>※1                             | HDD内の温度が異常に高いため。                               | 温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。                     |
| 低温のためHDD停止中です<br>※1                             | HDD内の温度が異常に低いため。                               | 温度が上がらるまで、しばらくそのままお待ちください。                    |
| ディスクをお確かめ下さい                                    | DVD が汚れている、または裏返しになっているため。                     | ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは、正しく入れてください。 |
| ディスクが入っていません                                    | DVD ディスクが入っていないため。                             | DVD ディスクを入れてください。                             |
| 異常検知でDVD 停止中です<br>※2                            | 何らかの原因でDVD プレーヤーが動かないため。                       | イジェクト操作を行ってください。                              |
| 温度異常のためDVD 停止中です<br>※1                          | DVD プレーヤーの温度が異常に高いため。                          | 温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。                     |
| このDVD は演奏できません                                  | 対応していないDVD を入れているため。                           | 対応しているDVD を入れてください。(13、111 ページ参照)             |
| 受け付けられないコードです                                   | DVD に対応していない言語コードを入力したため。                      | DVD に対応している言語コードを確認してください。                    |
| コード番号が正しくありません                                  | 暗証番号が正しく入力されなかったため。                            | 正しい暗証番号を入力してください。                             |
| 視聴制限がかかっており再生できません                              | 視聴制限がかかっているため。                                 | 視聴制限の設定を変更して再生してください。                         |

※1 この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。

※2 イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

# 知っておいていただきたいこと

## 故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず、確認してください。

処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

| 症状                            | 考えられること                      | 処置   |
|-------------------------------|------------------------------|--|
| 低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い      | 液晶の特性によるものです。                | 故障ではありません。しばらくそのままお待ちください。                         |
| 電源をONにした後、しばらく画面にムラがある        | 液晶のバックライトの特性によるものです。         | 故障ではありません。しばらくすると安定します。                            |
| 音が出ない                         | 音量の調整不良。                     | 音量スイッチを押して確認してください。                                |
| 片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る      | スピーカーコードがはずれている。             | スピーカーコードの接続を確認してください。                              |
|                               | 音量の調整不良。                     | 左右音量調整をして確認してください。                                 |
| 音質調整をしても音質が変化しない              | 調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。      | 放送、ディスクを変更して確認してください。                              |
| CD・MD・DVDが入らない                | 電源が入っていない。                   | 車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。                       |
|                               | すでに1枚入っていて2枚目を入れようとしている。     | すでに入っているCD・MD・DVDをイジェクトしてから、お好みのCD・MD・DVDを入れてください。 |
| CD・MD・DVDの再生ができない             | 結露している。                      | しばらく放置してから使用してください。（13ページ参照）                       |
|                               | CD・MD・DVDに大きなキズやソリがある。       | 他のCD・MD・DVDを入れてください。                               |
|                               | CD・MD・DVDがひどく汚れている。          | クリーニングしてください。（14ページ参照）                             |
|                               | CD・MD・DVDが裏返しになっている。         | CD・MD・DVDを正しい向きで挿入してください。                          |
|                               | 対応していないCD・MD・DVDが挿入されている。    | 対応しているCD・MD・DVDを挿入してください。（13ページ参照）                 |
|                               | 自動再生されないDVDディスクが挿入されている。     | DVDディスクに収録されているメニューを操作してください。（116ページ参照）            |
| MEMORY STICKの再生ができない          | 対応していないMEMORY STICKが挿入されている。 | 対応しているMEMORY STICKを挿入してください。（17ページ参照）              |
| 画面に <b>MD CHANGER</b> が表示されない | MDチェンジャーの接続が不完全。             | MDチェンジャーとの接続を確認してください。                             |

| 症状  | 考えられること   | 処置  |
|---|---|---|
| 画面に <b>CD CHANGER1</b> 、 <b>CD CHANGER2</b> が表示されない | CDチェンジャーの接続が不完全。  | CDチェンジャーとの接続を確認してください。                              |
| CDを再生しても、自動で録音されない                                  | デジタル録音モードが“MANUAL”に設定されている。   | デジタル録音モードを“AUTO”に設定してください。(79ページ参照)                 |
|   | MP3を再生している。   | MP3は録音できません。  |
| 音声は出るが、映像が出ない                                       | 画面消しボタンで画面を消したとき。   | <b>NAVI</b> を押してください。(34ページ参照)                      |
| 音声は出るが、TV映像が出ない(停車中)                                | パーキングブレーキを引いていない。   | パーキングブレーキを引いてください。                                  |
| DVD再生中リアスピーカーから音が出ない(5.1chで鳴らない)                    | DVDの音声ドルビーサラウンドまたは(ステレオ)になっていませんか。  | 音声切替を行ってください。音声属性はパッケージでご確認ください。(120ページ参照)          |
| 映像も音も出ない  | 車の電源スイッチが入っていない。  | 車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。                        |
|   | 接続コードの接続が不完全。   | 各接続コードの接続を確認してください。                                 |
| TVの映像または音が出ない                                       | VTR入力になっている。  | <b>TV</b> にタッチして、放送局を選択してください。                      |
| ディスプレイに光る点がある                                       | 液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。                                 | 故障ではありませんので、そのままご使用ください。                            |
| オーディオ画面が乱れる、ノイズが入る                                  | 電気的なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用していませんか。<br>高電圧を発生させて作動するもの(例) マイナスイオン発生器<br>高電圧を発生するもの(例) 携帯電話、無線機 | 本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。<br>遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。 |

# 用語説明

- スーパーオーディオCD (SACD)** 原音のアナログ波形に極めて近い形で音をデジタル記録するDSD (Direct Stream Digital) 方式を採用した高音質オーディオディスクの規格です。スーパーオーディオCDには以下の種類があります。
- シングルレイヤーディスク  
HD層※が1層のみのディスク
  - デュアルレイヤーディスク  
HD層※が2層のみのディスク
  - ハイブリッドレイヤーディスク  
HD層※とCD層※合わせた2層のディスク
- ※HD層：スーパーオーディオCDの高密度信号層  
CD層：既存のCDプレーヤーで読み取り可能な層
- CD-EXTRA** 音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にマルチセッションで書き込んだものです。この場合、第1セッションには音楽データトラックを記録し、第2セッション以降にPCデータトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第2セッション以降のPCデータトラックを再生することがなくなります。
- Mixed Mode CD** 音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にシングルセッションで書き込んだものです。この場合、第1トラックにはPCデータトラックを記録し、第2トラック以降に音楽データトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第1トラックのPCデータを再生してしまい、大きなノイズが出力されてしまいます。これは音楽CDプレーヤーがマルチセッションに対応しているため、マルチセッションのCDを再生すると第1セッションしか認識せず、これが再生されてしまうためです。
- MP3** MP3はMPEG Audio Layer Ⅲの略で、MPEG Audio Layer 3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聴きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

|  |   |
|--|---|
| <b>ID3タグ</b>                                 | MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示・編集が可能です。   |
| <b>エンコーダ</b>                                 | WAVEファイルからMP3ファイルへ変換（圧縮）するためのソフトウェアのことです。   |
| <b>ATRAC3<br/>(アトラックスリー)</b>                 | 「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質、高圧縮を両立させた圧縮技術です。元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができるので、1枚のCDに複数の音楽を録音することができます。   |
| <b>“メモリースティック”</b>                           | 小型、軽量のIC記録メディアです。“メモリースティック”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“メモリースティック”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。  |
| <b>“MG メモリースティック<br/>(マジックゲートメモリースティック)”</b> | 著作権保護技術“Magic Gate（マジックゲート）”を搭載した“メモリースティック”の名称で、音楽など、著作権保護技術が必要なデータの記録・再生を行うためのIC記録メディアです。対応機器とメディアの間で、お互いが、著作権保護に対応しているかどうかの判断を行い、対応していると認証された機器のみで再生することができます。 |
| <b>SCMS<br/>(シリアルコピー<br/>マネジメントシステム)</b>     | デジタル録音は、音質の劣化がとても少ないという特徴があり、著作権保護の観点から、デジタル信号でコピーした音源をさらにデジタル信号で録音（コピー）することはデジタル録音機器によって規制されています。これがSCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）です。                                   |

# 用語説明

## gracenote CDDB

CDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenote ロゴ及びロゴタイプ、Gracenote CDDBロゴ及びロゴタイプ、ならびに"Powered by Gracenote CDDB"ロゴは、Gracenoteの商標です。音楽認識サービスとMRSはGracenoteのサービスマークです。音楽認識技術及び関連データは、Gracenote 及び the Gracenote CDDB Music Service により提供されています。Gracenoteは音楽認識技術及び関連コンテンツ配信分野での業界標準です。

より詳しい情報は、[www.gracenote.com](http://www.gracenote.com)をご覧ください。

## コピーコントロールCD レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。

コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。

ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。



## セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを“セッション”と言います。1枚のCD-R/RWに1つのセッションが書き込まれているものを「シングルセッション」、1枚のCD-R/RWに追記によって複数のセッションが書き込まれているものを「マルチセッション」と言います。

# gracenote Cddbのご利用について

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、バークレー市の Gracenote ("Gracenote") からの技術とデータが含まれています。この製品は Gracenote の技術 ("Gracenote Embedded Software") により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 ("Gracenote Data") を得ることも可能です。この技術は Gracenote Database ("Gracenote Database") に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Data にアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded Software または Gracenote Data の譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外での Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたの Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Database の全ての使用をやめることに同意すること。
- Gracenote は Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenote はこの同意のもとで、Gracenote の名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded Software や Gracenote Data の各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenote は、すべての Gracenote Data の正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。Gracenote は Gracenote が明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。

Gracenote Embedded Software が、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Software の機能が断絶しないものであるという保証は致しません。

Gracenote は新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来 Gracenote が提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenote は、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenote は、Gracenote Component またはいかなる Gracenote Server の利用により生じた結果について保証しません。

Gracenote はいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

# 目的別索引

## 画面・音の調整について

### <画面の調整に関して>

#### ■オーディオ操作画面やTV・DVDの画面を見やすくしたい

「画質調整画面の表示」..... P33

#### ■操作画面、または設定画面の表示を、自動で切り替えたい

「優先画面の設定」..... P36

#### ■画面を消したい

「画面を消すときは」..... P34

#### ■操作画面などのタッチスイッチを消したい

「機能スイッチの表示切り替え」..... P37

#### ■壁紙を替えたい

「壁紙の設定」..... P38

#### ■画面をワイドモードにしたい

「画面モード切り替え」..... P39

### <音の調整に関して>

#### ■音量をかえたい

「主音量の調整」..... P23

## ■スイッチを操作したときの操作音を消したい（鳴らしたい）

「操作音の設定」..... P23

## ■音質をかえたい

- マルチチャンネルを擬似的に創り出したい  
「Circle Surround II の設定」..... P25
- 演奏会場を擬似的に創り出したい  
「DSP（音場）の設定」..... P26
- イコライザを調整したい  
「EQ（イコライザ）の調整」..... P27
- 乗車位置に合わせて、音像定位を切り替えたい  
「POS（ポジショニングセレクター）の調整」..... P29
- 前後左右の音量のバランスを調整したい  
「音量バランスの調整」..... P30
- 小・高音量時にメリハリのある音にしたい  
「LOUDNESS の設定」..... P31
- MP3の音質を調整したい  
「MP3音質補正の設定（ハーモナイザー）」..... P31
- サブウーファの設定を変更したい  
「サブウーファの設定」..... P32

# オーディオ関係

## ラジオの使い方について

### ■ラジオを聞きたい

「ラジオを聞く」..... P40

### ■放送局を探したい

「聞きたい放送局を選ぶ」..... P40

### ■放送局を記憶させたい

「放送局を記憶する」..... P41

### ■今、いるエリアの放送局を知りたい

「エリアスイッチについて」..... P42

# 目的別索引

## CD・CDチェンジャーの使い方について

### ■ CDを聞きたい

「CDを聞く」.....P46,P59

### ■ 聞きたい曲やCDを選びたい

「聞きたい曲を選ぶ」..... P47

「聞きたいCDを選ぶ」..... P59

### ■ 聞きたい曲が何番目、またはどのCDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」..... P47

「チェンジャー内の全CD から聞きたい曲やCD を探す」..... P60

### ■ いま聞いている曲やCDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返し聞く」..... P47

「聞きたい曲や同じCDを 繰り返し聞く」..... P60

### ■ いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」.....P47,P60

## MD・MDチェンジャーの使い方について

### ■ MDを聞きたい

「MDを聞く」.....P48,P61

### ■ 聞きたい曲やMDを選びたい

「聞きたい曲を選ぶ」..... P48

「聞きたいMDを選ぶ」..... P61

### ■ 聞きたい曲が何番目、またはどのMDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」..... P49

「聞きたいMDを探す」..... P62

### ■ いま聞いている曲やMDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返し聞く」..... P49

「聞きたい曲や同じMDを 繰り返し聞く」..... P62

### ■ いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」.....P49,P62

## ■ MDに記録した情報を表示したい

「MDのタイトルや 曲名などを表示する」..... P62

# MP3 プレーヤーの使い方について

## ■ MP3を聞きたい

「MP3を聞く」..... P50

## ■ 聞きたいフォルダや音楽ファイルを選びたい

「聞きたいフォルダを選ぶ」..... P51

「聞きたい音楽ファイルを選ぶ」..... P51

## ■ 階層を戻りたい

「1つ上の階層を表示する」..... P51

## ■ 今の階層がわからない

「現在の階層を表示する」..... P52

## ■ 聞きたい音楽ファイルを探したい

「聞きたい音楽ファイルを探す」..... P52

## ■ 同じ音楽ファイルを繰り返し再生したい

「同じ音楽ファイルを繰り返して聞く」..... P52

## ■ 普段と違う順番で聞きたい

「順番をランダムに聞く」..... P52

## ■ ディスクに記録した情報を表示したい

「音楽ファイル情報などを表示する」..... P52

## ■ MP3について知りたい

「MP3について」..... P53

## ■ MP3ファイルの作り方を知りたい

「MP3ファイルの作り方、楽しみ方」..... P56

# 目的別索引

## “メモリースティック” プレーヤーの使い方について

### ■ “メモリースティック” を聞きたい

「メモリースティック」を聞く..... P57

### ■ 聞きたい曲を選びたい

「聞きたい曲を選ぶ」..... P57

### ■ 聞きたい曲を探したい

「聞きたい曲を探す」..... P58

### ■ いま聞いている曲を繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返し聞く」..... P58

### ■ いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」..... P58

## MUSIC JUKEについて

## MUSIC JUKEの使い方について

### ■ MUSIC JUKEを聞きたい

「MUSIC JUKEを聞く」..... P84

### ■ MUSIC JUKEについて知りたい

「MUSIC JUKEの概要」..... P63

「MUSIC JUKEの構成について」..... P63

### ■ 録音について知りたい

「MUSIC JUKEへの録音について」..... P77

「録音についての注意」..... P77

#### ● 録音できるオーディオモードについて知りたい

「録音できるソースと録音方式について」..... P77

#### ● 録音の設定を切り替えたい

「録音方式の設定」..... P79

### ■ データベースについて知りたい

「データベースについて」..... P65

### ■ オートタイトリング機能について知りたい

「オートタイトリング機能について」..... P67

## ■タイトルデータベースを更新したい

「データベースの更新について」..... P69

## ■ハードディスクの容量を表示したい

「ハードディスクの容量確認」..... P75

## ■MUSIC JUKEに録音したい

- CDアルバムを自動で録音したい  
「CDを再生しながら自動で録音する」..... P82
- CDを再生しながら好きなときに録音したい  
「CDの中から好みのトラック（曲）を録音する」..... P83
- 他のオーディオモードから録音する  
「CDプレーヤー以外のソースから録音する」..... P83

## ■プレイリストを編集したい

- 新しいプレイリストを作成したい  
「プレイリストの作成」..... P90
- 新しくアーティストをリストに追加したい  
「アーティストを変更する」..... P102
- 作成したプレイリストを編集したい  
「リスト名称の編集」..... P93
- プレイリストを削除したい  
「プレイリストの消去」..... P98
- プレイリスト・トラックを並び替えたい  
「プレイリストの並び替え」..... P97

## ■トラック（曲）を編集したい

- 作成したプレイリストにトラック（曲）を追加したい  
「トラックの追加」..... P99
- 録音したトラック（曲）を編集したい  
「トラック情報の編集」..... P100
- トラック（曲）を削除したい  
「トラックの消去」..... P103
- 情報を更新したい  
「タイトル情報の再取得」..... P95

# 目的別索引

## ■聞きたいトラック（曲）を選びたい

- 「選曲・頭出しスイッチから選ぶ」..... P85  
 「プレイモード・プレイリスト切り替えスイッチから選ぶ」..... P86

## ■聞きたいトラック（曲）を探したい

- 「プレイリストの中から聞きたい曲を探す」..... P88  
 「プレイモードの中から聞きたいプレイリストを探す」..... P88

## ■いま聞いているプレイリストやトラック（曲）を繰り返し再生したい

- 「いま聞いている曲を繰り返し再生する」..... P88  
 「いま聞いているプレイリストを繰り返し再生する」..... P88

## ■いつもと違う順番で聞きたい

- 「いま聞いているプレイリストの中からランダムに再生する」..... P88  
 「MUSICJUKEに保存されている全曲の中からランダムに再生する」..... P89

## TVについて

### TVの使い方について

#### ■TVを見たい

- 「TVを見る」..... P106

#### ■放送局を探したい

- 「見たいチャンネルを選ぶ」..... P106

#### ■放送局を記憶させたい

- 「チャンネルを記憶する」..... P106

#### ■TVの設定画面に表示を切り替えたい

- 「TV設定画面の切り替え」..... P108

#### ■今、いるエリアの放送局を知りたい

- 「エリアスイッチについて」..... P108

#### ■今、聞いている音声を切り替えたい

- 「音声多重放送を切り替える」..... P109

## DVDビデオ/VTRに関して

## DVDプレーヤーの使い方について

## ■ DVDビデオを見たい

「DVDを見る」..... P114

## ■ ディスクについて知りたい

- ディスクやパッケージに表示しているマークの意味が知りたい  
「ディスクに表示されているマークについて」..... P112
- 再生できるディスクを知りたい  
「再生できるディスクの種類について」..... P111
- ディスクの構成を知りたい  
「ディスクの構成について」..... P112

## ■ ディスクに記憶されているメニューを操作したい

「ディスクメニューを操作する」..... P116

## ■ 再生している映像を操作したい

「映像を操作する」..... P114

## ■ 映像を選びたい・探したい

- 「チャプターから探す」..... P116
- 「タイトル番号から探す」..... P117
- 「メニュー番号から探す」..... P117

## ■ タッチスイッチの表示を切り替えたい

「タッチスイッチの表示を切り替える」..... P118

## ■ 字幕や音声、映像のアングルを切り替えたい

- 「アングルを切り替える」..... P119
- 「字幕言語を切り替える」..... P120
- 「音声言語を切り替える」..... P120

# 目的別索引

## ■プレイヤーの設定について知りたい

|                                   |      |
|-----------------------------------|------|
| 「音声言語を設定する」.....                  | P122 |
| 「字幕言語を設定する」.....                  | P122 |
| 「メニュー言語を設定する」.....                | P123 |
| 「マルチアングル(アングル選択マーク)の表示を設定する」..... | P123 |
| 「視聴制限を設定する」.....                  | P124 |
| 「映像出力を切り替える」.....                 | P125 |

## ■VTRを使いたい

|                |      |
|----------------|------|
| 「VTRの使い方」..... | P127 |
|----------------|------|

## その他

### わからなくてお困りのとき

#### ■画面のメッセージがわからない

|                          |      |
|--------------------------|------|
| 「こんなメッセージが表示されたときは」..... | P128 |
|--------------------------|------|

#### ■故障かどうかわからない

|                    |      |
|--------------------|------|
| 「故障とお考えになる前に」..... | P132 |
|--------------------|------|

## 索引

## 五十音順

## ア

|                   |         |
|-------------------|---------|
| エリアスイッチ .....     | 42, 108 |
| オートタイトリング機能 ..... | 67      |
| 音質の調整 .....       | 24      |
| 音声多重放送 .....      | 109     |
| 音量バランス .....      | 30      |

## カ

|                 |    |
|-----------------|----|
| 画質調整 .....      | 35 |
| 画面の調整 .....     | 33 |
| 画面モード切り替え ..... | 39 |

## サ

|                 |    |
|-----------------|----|
| サブウーファの設定 ..... | 32 |
| 主音量の調整 .....    | 23 |
| 操作音の設定 .....    | 23 |

## タ

|                   |    |
|-------------------|----|
| データベース情報の表示 ..... | 68 |
| データベースについて .....  | 65 |
| データベースの更新 .....   | 69 |
| トラックの編集 .....     | 99 |

## ハ

|                    |    |
|--------------------|----|
| ハードディスク容量の確認 ..... | 75 |
| 背景画（壁紙） .....      | 38 |
| 昼画表示 .....         | 34 |
| ファイル情報の表示 .....    | 52 |
| プレイモード .....       | 64 |
| プレイリストの編集 .....    | 90 |

## マ

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| マルチアングルマーク .....                | 123 |
| 名称入力 .....                      | 92  |
| “メモリースティック” プレーヤーの<br>使い方 ..... | 57  |

## ヤ

|            |    |
|------------|----|
| 夜画表示 ..... | 34 |
|------------|----|

## ラ

|               |    |
|---------------|----|
| ラジオの使い方 ..... | 40 |
| 録音方式の設定 ..... | 79 |

## 索引

## アルファベット

- A**  
 AREA.P ..... 42, 108
- C**  
 CD チェンジャーの使い方 ..... 59  
 CD プレーヤーの使い方 ..... 46
- D**  
 DISC RAND ..... 60  
 DISC RPT ..... 60  
 DISC SCAN ..... 60  
 DSP (音場) の設定 ..... 26  
 DVD ビデオの特長 ..... 110  
 DVD プレーヤーの使い方 ..... 114
- E**  
 EQ (イコライザ) の調整 ..... 27
- H**  
 HOME ..... 52
- M**  
 MD チェンジャーの使い方 ..... 61  
 MD プレーヤーの使い方 ..... 48  
 MP3 音質補正の設定  
 (ハーモナイザー) ..... 31  
 MP3 について ..... 53  
 MP3 プレーヤーの使い方 ..... 50  
 MUSIC JUKE の使い方 ..... 84  
 MUSIC JUKE への録音 ..... 77
- P**  
 POS ..... 29
- R**  
 RAND ..... 47,49,52,58,60,62,88  
 RPT ..... 47,49,52,58,60,62,88
- S**  
 SCAN ..... 47,49,52,58,60,62,88
- T**  
 TV 設定画面 ..... 108  
 TV を見る ..... 106
- V**  
 VTR の使い方 ..... 127

# 富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

電話 神戸 (078) 671-5081



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。

©富士通テン株式会社 2004

090002-2693A700  
0502C (N)